

## IV 資料

### 資料1 知的障害者である児童・生徒に対する教育を行う特別支援学校の 各教科の目標・内容

- ・特別支援学校 小学部・中学部学習指導要領
- ・特別支援学校 高等部学習指導要領

## 〔生活〕

- 1 目標  
日常生活の基本的な習慣を身に付け、集団生活への参加に必要な態度や技能を養うとともに、自分と身近な社会や自然とのかわりについて関心を深め、自立的な生活をするための基礎的能力と態度を育てる。
- 2 内容
- 1 段階
- (1) 日常生活に必要な身辺処理を求めたり、教師と一緒にいたりする。
  - (2) 教師と一緒に健康で安全な生活をする。
  - (3) 教師や友達と同じ場所で遊ぶ。
  - (4) 教師と一緒に身近な人に簡単なあいさつをする。
  - (5) 教師と一緒に集団活動に参加する。
  - (6) 教師と一緒に簡単な手伝いや仕事をす。
  - (7) 教師と一緒に日常生活の簡単なきまりに従って行動する。
  - (8) 教師と一緒に日課に沿って行動する。
  - (9) 教師と一緒に簡単な買い物をする。
  - (10) 身近な自然の中で、教師と一緒に遊んだり、自然や生き物に興味や関心をもったりする。
  - (11) 家族や家の近所などの様子に興味や関心をもつ。
  - (12) 身近な公共施設や公共物などを教師と一緒に利用する。
- 2 段階
- (1) 教師の援助を受けながら日常生活に必要な身辺処理をする。
  - (2) 教師の援助を受けながら健康で安全な生活をする。
  - (3) 教師や友達と簡単なきまりのある遊びをする。
  - (4) 教師の援助を受けながら身近な人にあいさつや話をするなどのかわりをもつ。
  - (5) 集団活動に参加し、簡単な係活動をする。
  - (6) 教師の援助を受けながら簡単な手伝いや仕事をす。
  - (7) 日常生活に必要な簡単なきまりやマナーに気づき、それらを守って行動する。
  - (8) 教師の援助を受けながら日課に沿って行動する。
  - (9) 決まった額の買い物をして、金銭の必要なことが分かる。
  - (10) 身近な自然の中で遊んだり、動植物を育てたりして自然や生き物への興味や関心を深める。
  - (11) 家族の役割や身近な地域の様子に興味や関心をもち、自分と家庭や社会とのかわりに気づく。
  - (12) 教師の援助を受けながら身近な公共施設や公共物などを利用する。
- 3 段階
- (1) 日常生活に必要な身辺処理を自分です。
  - (2) 健康や身体の変化に関心をもち、健康で安全な生活をするように心掛ける。
  - (3) 友達とかわりをもち、きまりを守って仲良く遊ぶ。
  - (4) 身近な人と自分とのかわりが分かり、簡単な応対などをする。
  - (5) 進んで集団生活に参加し、簡単な役割を果たす。
  - (6) 日常生活で簡単な手伝いや仕事を進んです。
  - (7) 日常生活に必要な簡単なきまりやマナーが分かり、それらを守って行動する。
  - (8) 日常生活でのおよその予定が分かり、見通しをもって行動する。
  - (9) 簡単な買い物をして、金銭の取扱いに慣れる。
  - (10) 身近な自然の事物・現象に興味や関心を深め、その特徴や変化の様子を知る。
  - (11) 家庭や社会の様子に興味や関心を深め、その働きを知る。
  - (12) 身近な公共施設や公共物などを利用し、その働きを知る。

## 〔国語〕

- 小学部
- 1 目標  
日常生活に必要な国語を理解し、伝え合う力を養うとともに、それらを表現する能力と態度を育てる。
- 2 内容
- 1 段階
- (1) 教師の話を聞いたり、絵本などを読んでもらったりする。
  - (2) 教師などの話し掛けに応じ、表情、身振り、音声や簡単な言葉で表現する。
  - (3) 教師と一緒に絵本などを楽しむ。
  - (4) いろいろな筆記用具を使って書くことに親しむ。
- 2 段階
- (1) 教師や友達などの話し言葉に慣れ、簡単な説明や話し掛けが分かる。
  - (2) 見聞きしたことなどを簡単な言葉で話す。
  - (3) 文字などに関心をもち、読もうとする。
  - (4) 文字を書くことに興味をもつ。
- 3 段階
- (1) 身近な人の話を聞いて、内容のあらましが分かる。
  - (2) 見聞きしたことなどを自分自身の気持ちなどを教師や友達と話す。
  - (3) 簡単な語句や短い文などを正しく読む。
  - (4) 簡単な語句や短い文を平仮名などで書く。
- 中学部
- 1 目標  
日常生活に必要な国語についての理解を深め、伝え合う力を高めるとともに、それらを活用する能力と態度を育てる。
- 2 内容
- (1) 話のおよその内容を聞き取る。
  - (2) 見聞きしたことや経験したこと、自分の意見などを相手に分かるように話す。
  - (3) 簡単な語句、文及び文章などを正しく読む。
  - (4) 簡単な手紙や日記などの内容を順序立てて書く
- 高等部
- 1 目標  
生活に必要な国語についての理解を深め、伝え合う力を高めるとともに、それらを適切に活用する能力と態度を育てる。
- 2 内容
- 1 段階
- (1) 話の内容の要点を落とさないように聞き取る。
  - (2) 目的や場に応じて要点を落とさないように話す。
  - (3) いろいろな語句、文及び文章を正しく読み、内容を読み取る。
  - (4) 手紙や日記などを目的に応じて正しく書く。
- 2 段階
- (1) 話し手の意図や気持ちを考えながら、話の内容を適切に聞き取る。
  - (2) 自分の立場や意図をはっきりさせながら、相手や目的、場に応じて適切に話す。
  - (3) 目的や意図などに応じて文章の概要や要点などを適切に読み取る。
  - (4) 相手や目的に応じていろいろな文章を適切に書く。

## [算数]

### ○小学部

- 1 目標 具体的な操作などの活動を通して、数量や図形などに関する初歩的なことを理解し、それらを扱う能力と態度を育てる。

#### 2 内容

##### 1 段階

- (1) 具体物があるものが分かり、見分けたり、分類したりする。
- (2) 身近にあるものの大小や多少などに関心をもつ。
- (3) 身近にあるものの形の違いに気付く。

##### 2 段階

- (1) 身近にある具体物を数える。
- (2) 身近にあるものの長さやかさなどを比較する。
- (3) 基本的な図形や簡単な図表に関心をもつ。
- (4) 一日の時の移り変わりに気付く。

##### 3 段階

- (1) 初歩的な数の概念を理解し、簡単な計算をする。
- (2) 身近にあるものの重さや広さなどが分かり、比較する。
- (3) 基本的な図形が分かり、その図形を描いたり、簡単な図表を作ったりする。
- (4) 時計や暦に関心をもつ。

### ○中学部

- 1 目標 日常生活に必要な数量や図形などに関する初歩的な事柄についての理解を深め、それらを扱う能力と態度を育てる。

#### 2 内容

- (1) 日常生活における初歩的な数量の処理や計算をする。
- (2) 長さ・重さなどの単位が分かり、測定する。
- (3) 図形の特徴や図表の内容を理解し、作成する。
- (4) 金銭や時計・暦などの使い方に慣れる。

### ○高等部

- 1 目標 生活に必要な数量や図形などに関する理解を深め、それらを活用する能力と態度を育てる。

#### 2 内容

##### 1 段階

- (1) 日常生活に必要な数量の処理や計算をする。
- (2) 長さ・重さなどの単位の関係が分かり、測定する。
- (3) 図形を正しく作図したり、表やグラフを工夫して作ったりする。
- (4) 金銭や時計・暦などの正しい使い方が分かる。

##### 2 段階

- (1) 生活に必要な数量の処理や計算をする。
- (2) 長さ・重さ・量などの測定方法を理解し、活用する。
- (3) 様々な図形、表やグラフを理解し、工夫して使う。
- (4) 生活に必要な金銭や時計・暦などを工夫して使う。

## [音楽]

### ○小学部

- 1 目標 表現及び鑑賞の活動を通して、音楽についての興味や関心をもち、その美しさや楽しさを味わうようにする。

#### 2 内容

##### 1 段階

- (1) 音楽が流れている中で体を動かして楽しむ。
- (2) 音の出るおもちゃや遊んだり、扱いやすい打楽器などでいろいろな音を鳴らしたりして楽しむ。

##### 2 段階

- (1) 好きな音や音楽を聴いて楽しむ。
- (2) 友達や教師とともに簡単なリズムの特徴を感じ取って身体を動かす。
- (3) 打楽器などを使ってリズム遊びや簡単な合奏をする。
- (4) 好きな歌ややさしい旋律の一部分を楽しく歌う。

##### 3 段階

- (1) 身近な人の歌や演奏などを聴き、いろいろな音楽に関心をもつ。
- (2) 音楽に合わせて簡単な身体表現をする。
- (3) 旋律楽器に親しみ、簡単な楽譜を見ながらリズム合奏をする。
- (4) やさしい歌を伴奏に合わせて合わせながら、教師や友達などと一緒に歌ったり、一人で歌ったりする。

### ○中学部

- 1 目標 表現及び鑑賞の能力を培い、音楽についての興味や関心を深め、生活を明るく楽しいものにする態度と習慣を育てる。

#### 2 内容

- (1) いろいろな音楽を楽器の音色などに関心をもって聴く。
- (2) 音楽を聴いて感じたことを動作で表現したり、リズムに合わせて身体表現をしたりする。
- (3) 打楽器や旋律楽器などを使って、自由に演奏したり、合奏や独奏をしたりする。
- (4) 歌詞やリズムなどに気を付けて、独唱、斉唱、簡単な輪唱などをする。

### ○高等部

- 1 目標 表現及び鑑賞の能力を伸ばし、音楽活動への意欲を高めるとともに、生活を明るく楽しいものにする態度と習慣を育てる。

#### 2 内容

##### 1 段階

- (1) いろいろな音楽をその美しさなどを感じ取りながら鑑賞する。
- (2) 音楽を聴いて曲の特徴などを感じ取り、創造的に身体の動きで表現したりする。
- (3) 打楽器や旋律楽器などに親しみ、その演奏の仕方に慣れ、気持ちを込めて合奏や独奏をする。
- (4) 歌詞の内容を感じ取って、独唱、斉唱、簡単な合唱などをする。

##### 2 段階

- (1) いろいろな音楽をその美しさなどを味わいながら鑑賞する。
- (2) 音楽を聴いて感じたイメージを創造的に身体表現する。
- (3) 打楽器、旋律楽器などの演奏の仕方に慣れ、楽器の特色や音色を生かしながら合奏や独奏をする。
- (4) 独唱、斉唱、二部合唱、オペレッタなどによる表現に慣れ、歌詞の内容や曲想などを味わいながら歌う。

## [図画工作]

- 小学部
- 1 目標  
初歩的な造形活動によって、造形表現についての興味や関心をもち、表現の喜びを味わうようにする。
- 2 内容
- 1 段階  
(1) かいり、つくったり、飾ったりすることに興味をもつ。  
(2) 土、木、紙などの身近な材料をもとに造形遊びをする。
- 2 段階  
(1) 見たことや感じたことを絵にかいたり、つくったり、それを飾ったりする。  
(2) 粘土、クレヨン、はさみ、のりなどの身近な材料や用具を親しながら使う。
- 3 段階  
(1) 見たこと、感じたことや想像したことを、工夫して絵にかいたり、つくったり、それを飾ったり、使ったりする。  
(2) いろいろな材料や用具を工夫しながら、目的に合わせて使う。  
(3) 友達と作品を見せ合ったり、造形品などの形や色、表し方の面白さなどに気付いたりする。

## [体育]

- 小学部
- 1 目標  
適切な運動の経験を通して、健康の保持増進と体力の向上を図り、楽しく明るい生活を営む態度を育てる。
- 2 内容
- 1 段階  
(1) 教師と一緒に、楽しく手足を動かしたり、歩く、走るなどの基本的な運動をしたりする。  
(2) いろいろな器械・器具・用具を使った遊び、表現遊び、水遊びなどを楽しく行う。  
(3) 簡単な合図や指示に従って、楽しく運動をする。
- 2 段階  
(1) 歩く、走る、跳ぶなどの基本的な運動に慣れる。  
(2) いろいろな器械・器具・用具を使った運動、表現運動、水の中での運動などに親しむ。  
(3) 簡単なまきまきを守り、友達とともに安全に運動をする。
- 3 段階  
(1) 歩く、走る、跳ぶなどの基本的な運動を姿勢や動きを変えたりしていろいろな方法で行う。  
(2) いろいろな器械・器具・用具を使った運動、表現運動、水の中での運動などをする。  
(3) いろいろなまきまきを守り、友達と協力して安全に運動をする。

## [美術]

- 中学部
- 1 目標  
造形活動によって、表現及び鑑賞の能力を培い、豊かな情操を養う。
- 2 内容  
(1) 経験や想像をもとに、計画を立てて、絵をかいたり、作品をつくったり、それらを飾ったりする。  
(2) いろいろな材料や用具などの扱い方を理解して使う。  
(3) 自然や造形品の美しさなどに親しみをもつ。
- 高等部
- 1 目標  
造形活動によって、表現及び鑑賞の能力を高め、豊かな情操を養う。
- 2 内容
- 1 段階  
(1) 経験や想像をもとに創造的に絵をかいたり、作品をつくったり、それらを飾ったりする。  
(2) いろいろな材料の性質や用具などの扱い方を理解し、工夫して使う。  
(3) 自然や優れた造形品を鑑賞し、その美しさなどを味わう。
- 2 段階  
(1) 経験や想像をもとに、様々な技法などを用いて、創造的に絵をかいたり、作品をつくったり、それらを飾ったりする。  
(2) いろいろな材料の性質や用具などの扱い方を理解し、適切に使う。  
(3) 自然や優れた造形品を鑑賞し、美しさなどを味わうとともに、地域の伝統工芸品に関心をもつ。

## [保健体育]

- 中学部
- 1 目標  
適切な運動の経験や健康・安全についての理解を通して、健康の保持増進と体力の向上を図るとともに、明るく豊かな生活を営む態度を育てる。
- 2 内容
- (1) 体づくり運動、簡単なスポーツ、ダンスなどの運動をする。  
(2) きまじりや簡単なスポーツのルールなどを守り、友達と協力して安全に運動をする。  
(3) 自分の発育・発達に関心をもったり、健康・安全に関する初歩的な事柄を理解したりする。
- 高等部
- 1 目標  
適切な運動の経験や健康・安全についての理解を通して、心身の調理的発達を図り、明るく豊かな生活を営む態度と習慣を育てる。
- 2 内容
- 1 段階  
(1) 体づくり運動、いろいろなスポーツ、ダンスなどの運動をする。  
(2) きまじりやいろいろなスポーツのルールなどを守り、友達と協力して安全に運動をする。  
(3) 心身の発育・発達に関心をもち、生活に必要な健康・安全に関する事柄を理解する。
- 2 段階  
(1) 体づくり運動、いろいろなスポーツ、ダンスなどの運動を通して、体力や技能を高める。  
(2) きまじりやいろいろなスポーツのルールなどを守り、友達と協力し、進んで安全に運動をする。  
(3) 心身の発育・発達に応じた適切な行動や生活に必要な健康・安全に関する事柄の理解を深める。

## [社会]

### ○ 中学部

- 1 目標  
社会の様子、働きや移り変わりについての関心と理解を深め、社会生活に必要な基礎的な能力と態度を育てる。
- 2 内容  
(1) 集団生活の中での役割を理解し、自分の意見を述べたり、相手の立場を考えたりして、互いに協力し合う。  
(2) 社会生活に必要ないろいろなきまりがあることを知り、それらを守る。  
(3) 日常生活に関係の深い公共施設や公共物などの働きが分かり、それらを利用する。  
(4) 日常生活で経験する社会の出来事や情報メディアなどに興味や関心をもち、生産、消費などの経済活動に関する初歩的な事柄を理解する。  
(5) 自分が住む地域を中心に、我が国のいろいろな地域の様子や社会の移り変わりに関心をもつ。  
(6) 外国の様子や世界の出来事などに興味や関心をもつ。

### ○ 高等部

- 1 目標  
社会の様子、働きや移り変わりについての関心と理解を一層深め、社会生活に必要な能力と態度を育てる。
- 2 内容  
1 段階  
(1) 相手や自分の立場を理解し、互いに協力して役割や責任を果たす。  
(2) 社会や国にはいろいろなきまりがあることを知り、それらを適切に守る。  
(3) 生活に関係の深い公共施設や公共物などの働きを理解し、それらを適切に利用する。  
(4) 政治、経済、文化などの社会的事象や情報メディアなどに興味や関心をもち、生産、消費などの経済活動に関する基本的な事柄を理解する。  
(5) 我が国のいろいろな地域や生活の様子を理解し、社会の変化や伝統に関心をもつ。  
(6) 外国の自然や人々の生活の様子、世界の出来事に関心をもつ。  
2 段階  
(1) 個人と社会の関係が分かり、社会の一員としての自覚をもつ。  
(2) 社会の慣習、生活に関係の深い法や制度を知り、必要に応じて生活に生かす。  
(3) 公共施設や公共物などの働きについての理解を深め、それらを適切に利用する。  
(4) 政治、経済、文化などの社会的事象や情報メディアなどに興味や関心を深め、生産、消費などの経済活動に関する事柄を理解する。  
(5) 地図や各種の資料などを活用し、我が国のいろいろな地域の自然や生活の様子、社会の変化や伝統を知る。  
(6) 各種の資料を活用し、外国の自然や人々の生活の様子、世界の出来事について知る。

## [理科]

### ○ 中学部

- 1 目標  
日常生活に関係の深い自然の仕組みや働きなどに関する初歩的な事柄についての理解を図り、科学的な見方や考え方を養うとともに、自然を大切に育てる。
- 2 内容  
(1) 人の体の主なつくりや働きに関心をもつ。  
(2) 身近な生物の特徴、その成長及び活動の様子に関心をもつ。  
(3) 日常生活に関係の深い事物や機械・器具の仕組みと扱いについての初歩的な知識をもつ。  
(4) 自然の事物・現象についての興味を広げ、日常生活との関係を知る。

### ○ 高等部

- 1 目標  
自然の仕組みや働きなどについての理解を深め、科学的な見方や考え方を養うとともに、自然を大切に育てる。
- 2 内容  
1 段階  
(1) 人の体の主なつくりや働きを理解する。  
(2) 生物の特徴、その成長や活動の様子について理解し、生命の大切なことを知る。  
(3) 生活に関係のある物質の性質や機械・器具の構造及び働きについて理解し、適切に取り扱う。  
(4) 自然の事物・現象についての初歩的な理解を図るとともに、自然と生活との関係を理解する。  
2 段階  
(1) 人の体の主なつくりや働きについての理解を深めるとともに、人の成長や環境とのかかわりについて関心をもつ。  
(2) 生物とそれを取り巻く自然環境についての理解を深め、生命の大切なことを知る。  
(3) 様々な物質の性質や機械・器具の種類、構造及び働きについて理解し、適切に取り扱う。  
(4) 自然の事物・現象についての理解を図るとともに、自然と生活との関係について理解を深める。

## [職業・家庭]

### ○ 中学部

- 1 目標  
明るく豊かな職業生活や家庭生活が大切なことに気付くようになるとともに、職業生活及び家庭生活に必要な基礎的な知識と技能の習得を図り、実践的な態度を育てる。
- 2 内容  
(1) 働くことに関心をもち、作業や実習に参加し、働く喜びを味わう。  
(2) 職業に就くためには、基礎的な知識と技能が必要であることを理解する。  
(3) 道具や機械、材料の扱いなどが分かり、安全や衛生に気を付けながら作業や実習をする。  
(4) 自分の役割を理解し、他の者と協力して作業や実習をする。  
(5) 産業界等における実習を通して、いろいろな職業や職業生活、進路に関心をもつ。  
(6) 家族がそれぞれの役割を分担していることを理解し、楽しい家庭づくりをするために協力的な知識と技能を身に付ける。  
(7) 家庭生活に必要な衣服とその着方、食事や調理、住まいや暮らし方などに関する基礎的な知識(8) 職業生活や家庭生活で使われるコンピューター等の情報機器の初歩的な扱いに慣れる。  
(9) 家庭生活における余暇の過ごし方が分かる。

## [外国語]

## ○ 中学部

- 1 目標 外国語に親しみ、簡単な表現を通して、外国語や外国への関心を育てる。
- 2 内容 英語
  - (1) 身近な生活の中で見聞きする英語に興味や関心をもつ。
  - (2) 簡単な英語を使って表現する。
 その他の外国語
 

その他の外国語の内容については、英語に準ずるものとする。

## ○ 高等部

- 1 目標 外国語でコミュニケーションを図る基礎的な能力や態度を育てるとともに、外国語や外国への関心を深める。
- 2 内容 英語
  - 1 段階
    - (1) 簡単な英語を使って表現したり、やりとりしたりする。
    - (2) 簡単な語、句、文に興味や関心をもつ。
    - (3) 日常生活の中で見聞きする語や句の意味を知る。
  - 2 段階
    - (1) 初歩的な英語を使って簡単な会話をする。
    - (2) 簡単な語、句、文を書いたり読んだりする。
    - (3) 簡単な語、句、文の意味を知る。
 その他の外国語
 

その他の外国語の内容については、英語に準ずるものとする。

## [情報]

## ○ 高等部

- 1 目標 コンピュータ等の情報機器の操作の習得を図り、生活に必要な情報を適切に活用する基礎的な能力や態度を育てる。
- 2 内容
  - 1 段階
    - (1) 日常生活の中で情報やコンピュータ等の情報機器が果たしている役割に関心をもつ。
    - (2) コンピュータ等の情報機器に関心をもち、簡単な操作をする。
    - (3) 各種のソフトウェアに関心をもち、実習をする。
    - (4) コンピュータ等の情報機器を利用した情報の収集、処理及び発信に関心をもつ。
    - (5) 情報の取扱いに関するさまざまなやりやマナーがあることを知る。
  - 2 段階
    - (1) 生活の中で情報やコンピュータ等の情報機器が果たしている役割を知り、それらの活用に関心をもつ。
    - (2) コンピュータ等の情報機器の扱い方が分かり、操作する。
    - (3) 各種のソフトウェアの操作に慣れ、実習をする。
    - (4) コンピュータ等の情報機器を利用した情報の収集、処理及び発信の方法が分かり、実際に活用する。
    - (5) 情報の取扱いに関するさまざまなやりやマナーを理解し、それらを守って実習する。

## [職業]

## ○ 高等部

- 1 目標 勤労の意義について理解するとともに、職業生活に必要な能力を高め、実践的な態度を育てる。
- 2 内容
  - 1 段階
    - (1) 働くことの意義を理解し、作業や実習に取り組み、働く喜びを味わう。
    - (2) 道具や機械の操作に慣れるとともに、材料や製品の扱い方を身に付け、安全や衛生に気を付けながら作業や実習をする。
    - (3) 自分の分担に責任をもち、他の者と協力して作業や実習をする。
    - (4) 適切な進路選択のために、いろいろな職業や職業生活について知る。
    - (5) 産業界等における実習を通して、実践的な職業生活を体験する。
    - (6) 職業生活に必要な健康管理や余暇の有効な過ごし方が分かる。
    - (7) 職場で使われる機械やコンピュータ等の情報機器などの簡単な操作をする。
  - 2 段階
    - (1) 働くことの意義について理解を深め、積極的に作業や実習に取り組み、職場に必要な態度を身に付ける。
    - (2) いろいろな道具や機械の仕組み、操作などを理解し、材料や製品の管理を適切に行い、安全や衛生に気を付けながら正確に効率よく作業や実習をする。
    - (3) 作業の工程全体を理解し、自分の分担に責任をもち、他の者と協力して作業や実習をする。
    - (4) 職業生活に必要な実践的な知識を深める。
    - (5) 産業界等における実習を通して、職業生活に必要な事柄を理解する。
    - (6) 職業生活に必要な健康管理や余暇の計画的な過ごし方についての理解を深める。
    - (7) 職場で使われる機械やコンピュータ等の情報機器などの操作をする。

## [家庭]

## ○ 高等部

- 1 目標 明るく豊かな家庭生活を営む上に必要な能力を高め、実践的な態度を育てる。
- 2 内容
  - 1 段階
    - (1) 家族がそれぞれの役割を果たしていることを理解し、楽しい家庭づくりのための自分の役割を果たす。
    - (2) 家庭生活における計画的な消費や余暇の有効な過ごし方が分かる。
    - (3) 家庭生活で使用する道具や器具などの正しい使い方が分かり、安全や衛生に気を付けながら実習をする。
    - (4) 被服、食物、住居などに関する実習を通して、実践的な知識と技能を習得する。
    - (5) 保育や家庭看護などに関心をもつ。
  - 2 段階
    - (1) 家庭の機能や家族の役割を理解し、楽しい家庭づくりのために積極的に役割を果たす。
    - (2) 家庭生活における計画的な消費や余暇の有効な過ごし方について理解を深める。
    - (3) 家庭生活で使用する道具や器具を効率的に使用し、安全や衛生に気を付けながら実習をする。
    - (4) 被服、食物、住居などに関する実習を通して、健康で安全な生活に必要な実践的な知識と技能を習得する。
    - (5) 保育や家庭看護などに関する基礎的な知識と技能を習得する。

**資料2** 知的障害者である児童・生徒に対する教育を行う特別支援学校の  
各教科の内容例

(平成27年度改訂版)

国語  
算数・数学  
社会  
理科

(平成22年度版)

生活  
図画工作・美術  
音楽  
体育・保健体育  
職業・家庭(職業)  
職業・家庭(家庭)  
外国語  
情報

※ 国語、算数・数学、社会、理科以外の教科は、平成22年度「東京都立特別支援学校 高等部 教育課程編成基準・資料」の資料として掲載した「内容の例」を、表の形式を変更して再掲載した。

# 国語の内容例

小学部の国語(1～3段階)の内容		中学部国語の内容		高等部の国語(1～2段階)の内容	
1段階	2段階	3段階	4段階	5段階	6段階
<p>1 教師から名前を呼ばれたとき振りをしたり、耳を傾けたりする。</p> <p>2 絵本やかみしばい、漫画などを読んで楽しむ。</p> <p>3 写真や絵画などの中のものの名前などを聞く。</p> <p>4 教師の簡単な指示を受けてよく見たり、よく聞いたりする。</p> <p>5 教師や児童の身近な大人、友達などの話しかけに応答する。</p> <p>6 話し手を音声で模倣する。</p> <p>7 話し手を見て表情、身振り、音声などで表現する。</p> <p>8 話しかけられた言葉に対し表情、身振り、簡単な言葉などで返事をする。</p>	<p>1 生活の中で関わる様々な人の話し言葉に慣れる。</p> <p>2 テレビやラジオなどの媒体をおとした音の口調や速度に慣れ、その内容を楽しむ。</p> <p>3 相手の話を最後まで聞く。</p> <p>4 教師や友達などの話しかけや簡単な指示、説明を聞き、内容に合わせて行動する。</p> <p>5 「〇〇をした」などのように身たり聞いたり体験したりしたことを簡単な表現で伝える。</p> <p>6 要求などの意思を相手に伝えようとする。</p> <p>7 友だちと一緒に簡単なせりふのある劇などを行う。</p> <p>8 話しかけられた言葉に対し表情、身振り、簡単な言葉などで返事をする。</p>	<p>1 話を終わるまで注意して聞く。</p> <p>2 教師や友達、身近な人などの話、テレビやラジオの中の言葉などを聞き、大体的内容を理解する。</p> <p>3 話を聞いて分からないときに聞き返す。</p> <p>4 簡単な指示や説明を聞き取り、その通りに行動する。</p> <p>5 自分の気持ちや意思、希望などの大体的内容を話す。</p> <p>6 経験したことや感想などを簡単な言葉で発表する。</p> <p>7 相手の話を聞き、分からないことを聞き返すなどして会話を続ける。</p> <p>8 簡単なことについての問いかけに答える。</p> <p>9 簡単なせりふや言葉遊びなどでやりとりを楽しむ。</p> <p>10 「〇〇です、よろしく願います」のような自己紹介をする。★</p> <p>11 日常の挨拶をする。</p> <p>12 正しい発音を意識するなど相手に伝わることを意識して話す。</p> <p>13 身近な人などに簡単な内容を伝言する。</p> <p>14 電話で簡単な受け答えをする。</p>	<p>1 教師など周りの大人の説明や、家族、友達などの話を聞き、内容を大まかに理解する。</p> <p>2 簡単な放送や録音等を聞き内容の概略を聞き取る。</p> <p>3 簡単なメモを取りながら聞き、分からないときに聞き返す。</p> <p>4 指示や説明の要点を聞き取り、行動する。</p> <p>5 身もったことや体験したこと、自分の気持ちや意思などを感情や状態、動作を表す言葉を使い、順序をたどって話す。</p> <p>6 「いつ、どこで、だれが、だれに、何を、どうしたか」を分かりやすく話す。</p> <p>7 自分の意見や要望を分かるように話す。</p> <p>8 尋ねられたことにははっきりと応答する。</p> <p>9 簡単なせりふや生活に身近なことわざ、標語、簡単な俳句などに触れ、言葉に親しむ。</p> <p>10 自分や家族の名前、住所、学校名や学年などの簡単な自己紹介をする。</p> <p>11 発音や話す速さ、声の大きさを意識して話す。</p> <p>12 要点を落とさずに伝言などを伝える。</p> <p>13 必要に応じて相手に合わせて適切な言葉を使う。</p> <p>14 基本的な電話での応答をする。</p>	<p>1 周囲の人からの説明を聞いて理解する。</p> <p>2 物語、劇、放送などを聞きあらすじを理解したり、中心的内容を正しく聞き取った得て生活に生かす。</p> <p>3 メモをとって中心的内容を正しく理解する。</p> <p>4 指示や説明の要点を聞き取り、適切に行動する。</p> <p>5 物語、劇、放送などを身たり聞いたりして楽しみ、その感想を話したりする。</p> <p>6 場に応じて、正確に必要な内容を伝えたり話したりする。</p> <p>7 人の意見を聞きながら自分の考えを整理して明確に話す。</p> <p>8 筋道を立てて正確に必要な内容を話す。</p> <p>9 出身地、趣味、希望など聞かれた時間の中で必要な内容を自己紹介する。</p> <p>10 場や相手に応じて敬語を適切に使い分けて話す。</p> <p>11 電話やコンピュータ等、活用に際しての言葉の使い方を身に付ける。</p>	<p>1 相手の立場や意図、気持ちを考慮しながら話を聞く。</p> <p>2 物語や劇などを見たりして、場面の情景や登場人物の気持ちを理解する。</p> <p>3 テレビ、ラジオ放送等から必要な情報を得て生活に生かす。</p> <p>4 必要な情報をメモにとり、生活の中で活用する。</p> <p>5 指示や説明を聞き取り、適切に行動する。</p> <p>6 誰に話すかを意識し、自分の立場をはっきりさせ、適切に話したり伝えたりする。</p> <p>7 人の意見を聞きながら自分の考えを整理して明確に話す。</p> <p>8 筋道を立てて正確に必要な内容を話す。</p> <p>9 出身地、趣味、希望など聞かれた時間の中で必要な内容を自己紹介する。</p> <p>10 場や相手に応じて敬語を適切に使い分けて話す。</p> <p>11 電話やコンピュータ等、活用に際しての言葉の使い方を身に付ける。</p>
聞く					
話す					

1段階	2段階	3段階	4段階	5段階	6段階
<p>9 絵本やかみしばい、テレビなどを教師と一緒に見たり読んでもらったりしなから楽しむ。</p> <p>10 好きな絵本を自分で選び、ページを開いたり読んでもらったりする。</p>	<p>10 絵本やテレビなどを見て、平仮名や片仮名で書かれた身近な名詞や動詞などを読む。</p> <p>11 日常生活で目に触れるシンボルマークや簡単な表示などに気付く。</p> <p>12 自分の名前の文字に気が付き読む。</p>	<p>16 絵本ややさしい物語などの読み物を読む。</p> <p>17 やさしい物語文の登場人物や話の前後関係を捉える。</p> <p>18 「入り口」「出口」「非常口」「立ち入り禁止」などの簡単な表示や標識の意味が分かる。</p> <p>19 促音や長音等の含まれた語句や短い文を読む。</p>	<p>15 年齢にふさわしいいろいろな文章を読む。</p> <p>16 やさしい物語文を読み、時間的な順序や事柄の順序などを考え、おまその内容をつかむ。</p> <p>17 詩や簡単な説明文を読み、内容について理解する。</p> <p>18 短い劇の脚本を読んだり演じたりして、事柄の流れや登場人物の心情などを理解する。</p> <p>19 校内の各教室の名前、交通機関や乗り場の表示、安全や危険、指示を知らせる標識や案内板、店の看板やポスター、広告などの意味が分かり行動する。</p> <p>20 生活に必要な身近なものの使用法や簡単な料理法の説明書、領収書などを読む。</p> <p>21 興味のある新聞記事や雑誌、コンピュータ画面の電子メール等の文字を読んで楽しむ。</p> <p>22 平仮名や片仮名、漢字、ローマ字を読む。</p> <p>23 日常生活でよく使う外来語の意味が分かる。</p> <p>24 簡単な国語辞典を使って辞書の使い方に関わる。</p> <p>25 漢字や片仮名の使い方に気を付けて書く。</p> <p>26 句点、読点の使い方、長音、よう音、はつ音の表註を理解して書く。</p> <p>27 助詞の使い方を理解し、主語と述語の関係に注意して文を書く。</p> <p>28 年賀状や暑中見舞い、旅行先からの絵葉書、近況報告、簡単な礼状などを順序だてて書く。</p> <p>29 体験したことの報告、連絡ノート、観察日記、社会見学の記事、行事の案内状や招待状、隣新聞、卒業新聞などを、必要な事柄や時間的な流れ、文章全体のバランスなどを押さえて書く。</p> <p>30 自分のことについて、氏名や住所、趣味などを正しく書く。</p> <p>31 ファクシミリやコンピュータを操作する。</p> <p>32 毛筆に親しむ。</p>	<p>11 図書館を利用するなどし、歴史小説、伝記、観察記録文、紀行文、旅行などの諸案内、趣味の工作や料理のつくり方、広告文、俳句など、興味・関心のある文章を読む。</p> <p>12 小説、詩、新聞、雑誌などで中心となる語や文を捉え、段落相互の関係を考え読む。</p> <p>13 叙述を基に場面の移り変わりや情景を想像しながら読む。</p> <p>14 標識や看板、広告、立札、掲示、テレビやコンピュータ画面の文字などを正しく読み取り、得た情報を生活に生かす。</p> <p>15 生活で使われる用品や器具、コンピュータ等の情報機器、医薬品などの説明書を読みとり、生活の中で適切に利用する。</p> <p>16 生活に必要な納品書、請求書、領収書、通知書、広報や回覧板などを読み、必要な情報を得る。</p> <p>17 ファクシミリ、携帯電話や電子メール等を適切に活用する。</p> <p>18 外来語や片仮名での表示、アルファベットで表す略語を読み、内容を理解する。</p> <p>19 目的に応じて国語辞典や、百科事典、図鑑などを活用する。</p> <p>20 相手に応じて漢字や平仮名の使い方を工夫したり、尊敬語や謙譲語を正しく使い分けて文章を書く。</p> <p>21 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりする。</p> <p>22 経験した事柄を順序立てて、自分の意見や感想を交えながら分かりやすく書く。</p> <p>23 目的や意図に応じて自分の考えを効果的に書く。</p> <p>24 事象と感想、意見などを区別して書く。</p> <p>25 履歴書、病障での診察申込書及び問診券の購入申込、その他の生活に必要な文章や届出など、様式や目的に応じて正しく書くことに慣れる。</p> <p>26 ファクシミリ、コンピュータ、携帯電話などの機器や電子メールを適切に活用する。</p> <p>27 目的や書式に応じて筆記用具を使い分けて書く。</p>	
読む					
<p>11 クレヨン、チョーク、筆、はけ、鉛筆、ボールペン、水性・油性ペンなどのいろいろな筆記具に触れる。</p> <p>12 いろいろな筆記用具でかくことを楽しむ。</p> <p>13 筆記用具の基本的な持ち方や正しい姿勢に慣れる。</p>	<p>13 具体物や絵カード等と単語や文字カード等のマッピングをする。</p> <p>14 なぞり書きをする。</p> <p>15 見本を見ながら簡単な図形や文字を模倣して書く。</p> <p>17 簡単な語句や身近な物の名前などの平仮名を見て書き写す。</p> <p>16 自分の名前などを平仮名で書く。</p>	<p>21 漢字や片仮名を含んだ平仮名の語句などを書く。</p> <p>22 片仮名や身近に用いる簡単な漢字を書く。</p> <p>23 長音やよう音などの書き方が分かる。</p> <p>24 「が」「を」などの助詞を正しく使って短い文を書く。</p> <p>25 絵日記や手紙、体験したことなどの短い作文などを書く。</p>	<p>17 日常生活で多く見られる漢字を使って書く。</p> <p>18 自分の考えや気持ちを明確に書き表したり、句読点やかきかっこなどを正しく書き表したりする。</p> <p>19 年賀状や暑中見舞い、旅行先からの絵葉書、近況報告、挨拶文、依頼状、礼状などを相手や目的に応じて適切な書式や言葉遣いで書く。</p> <p>20 字級新聞、行事の招待状や案内状、諸提示、予定表などを意識して分かりやすく書く。</p> <p>21 住民票や在学証明書の発行申込、定期券の購入申込、その他の生活に必要な文章や届出など、様式や目的に応じて正しく書くことに慣れる。</p> <p>22 ローマ字を書くことに慣れ、コンピュータへのローマ字入力の方法が分かる。</p> <p>23 毛筆と小筆を使い分けて書く。</p>	<p>12 図書館等を利用し、興味・関心のある分野の小説、詩、俳句、短歌、ことわざ、エッセイ、様々な趣味に関する雑誌などの読書に親しむ。</p> <p>13 目的や意図などに応じて、文章の内容を的確に押さえながら要旨を捉える。</p> <p>14 登場人物の心情や場面についての描写など、優れた叙述を味わいながら読む。</p> <p>15 生活で使われる用品や器具、コンピュータ等の情報機器、医薬品などの説明書を読みとり、生活の中で適切に利用する。</p> <p>16 生活に必要な納品書、請求書、領収書、通知書、広報や回覧板などを読み、必要な情報を得る。</p> <p>17 ファクシミリ、携帯電話や電子メール等を適切に活用する。</p> <p>18 外来語や片仮名での表示、アルファベットで表す略語を読み、内容を理解する。</p> <p>19 目的に応じて国語辞典や、百科事典、図鑑などを活用する。</p> <p>20 相手に応じて漢字や平仮名の使い方を工夫したり、尊敬語や謙譲語を正しく使い分けて文章を書く。</p> <p>21 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりする。</p> <p>22 経験した事柄を順序立てて、自分の意見や感想を交えながら分かりやすく書く。</p> <p>23 目的や意図に応じて自分の考えを効果的に書く。</p> <p>24 事象と感想、意見などを区別して書く。</p> <p>25 履歴書、病障での診察申込書及び問診券の購入申込、その他の生活に必要な文章や届出など、様式や目的に応じて正しく書くことに慣れる。</p> <p>26 ファクシミリ、コンピュータ、携帯電話などの機器や電子メールを適切に活用する。</p> <p>27 目的や書式に応じて筆記用具を使い分けて書く。</p>	
書く					

算数・数学の内容例

小学部の算数(1～3段階)の内容		中学部数学の内容		高等部の数学(1～2段階)の内容	
1	2	3	4	5	6
<p>【個別化】 目の前で隠されたものを探したり、身近にあるものや人の名を聞いて指さしたりする。</p> <p>【類似】 ①形や色が同じものを選ぶ。 ②仲間集め等、似ている2つのものを結びつける。</p> <p>【分類・整理】 関連の深い一対のものや関連の深い絵カードなどを組み合わせてみる。</p> <p>【対応】 一人に1つずつものを配る。</p> <p>【半具体物の対応】 分割した絵カードや関連の深い絵カードなどを組み合わせる。</p>	<p>【数詞の獲得】 10までの数の数のものを、一つずつ触れたり、動かしたり、重ねたりしながら数える。</p> <p>【数詞の活用】 10までの数を唱えたり数字を読み書きましたりする。</p> <p>【順序数】 10までの数で、順序が「何番目」かを知らる。</p> <p>【一対一対応】 ①ものを一対一対応させ、多い方や少ない方を示す。 ②一人に1つずつものを配り「同じ」、「足りない」、「余っている」などに気付く。</p>	<p>【2位数程度の数】 2位数程度の範囲の数を表したり、数字を讀んだりする。</p> <p>【2位数の計数】 10ずつまとめて数えることなどにより、位取りの基礎を理解し、正しく数える。</p> <p>【位取り】 単位や位を揃えて数を表す。</p> <p>【数の意味】 数の順序及び10の意味を理解する。</p> <p>【3位数までの数】 3位数までの数を表したり、数字を讀んだり、書いたりする。</p> <p>【数え方の工夫】 10ずつのまとまりを集めて100とするなどして、1000までの数を正しく数える。</p> <p>【1万程度の数】 生活の中で必要な数を数えたり、数字を讀んだり、書いたりする。</p>	<p>【2位数以下の加法・減法】 2位数以下の加法や減法をする。</p> <p>【10の合成・分解】 10を分けたり、合わせて10になるような組み合わせをつくらする。</p> <p>【簡単な加法・減法】 具体物を使ってのおおむね10までの加法や減法をする。</p> <p>【計算方法の基礎】 十、一、二などの記号で式を立てたり筆算を行ったりする。</p> <p>【乗法の初歩】 数を2ずつ、5ずつでまとめて数える。</p> <p>【除法の初歩】 具体物を等分にしたり同じ数ずつに分けたりする。</p>	<p>【3位数以上の大小比較】 1,000が10個で10,000、10で割るなどの具体的な操作を通じて、10倍、100倍、10分の1など、数量の大小関係を感覚的に理解する。</p> <p>【3位数の大小比較】 2位数程度の範囲で大小の比較をする。</p> <p>【10の合成・分解】 10を分けたり、合わせて10になるような組み合わせをつくらする。</p> <p>【簡単な加法・減法】 具体物を使ってのおおむね10までの加法や減法をする。</p> <p>【計算方法の基礎】 十、一、二などの記号で式を立てたり筆算を行ったりする。</p> <p>【乗法の初歩】 数を2ずつ、5ずつでまとめて数える。</p> <p>【除法の初歩】 具体物を等分にしたり同じ数ずつに分けたりする。</p>	<p>【1万程度の数】 生活の中で必要な数を数えたり、数字を讀んだり、書いたりする。</p> <p>【数え方の工夫】 10ずつのまとまりを集めて100とするなどして、1000までの数を正しく数える。</p> <p>【100万程度の数】 生活の中で、大きな数を正確に讀んだり書いたりする。</p> <p>【数の性質】 「整数」「偶数」「奇数」などの数の性質、「数列」などの数の並びの規則性を理解する。</p> <p>【概数】 「約」「以上」「以下」「未満」「切り上げ」「切り捨て」「四捨五入」などの表し方を理解する。</p> <p>【分数・小数】 分数・小数の意味を理解し、割合や%などを生活の中で使う。</p> <p>【10万程度の加法・減法】 繰り上がりや繰り下がりのある、3位数より大きい数の加法・減法をする。</p> <p>【加減法が混在する計算の意味を理解し、正しく計算する。】</p> <p>【計算式の使用】 元の数と加える数や減する数との関係を正しく捉え、計算式を立てる。</p> <p>【乗法の活用】 「2の段」「3の段」「5の段」以外の九九を理解する。</p> <p>【除法の活用】 具体物を利用して除算の意味を理解し、生活の中で除法を使う。</p> <p>【計算機の使用】 必要に応じて計算機を使って計算する。</p> <p>【平均】 平均の概念を理解し、計算により値を求める。</p> <p>【割合と百分率】 割合と%、小数と分数の関係を理解し、必要な値を計算で求める。</p> <p>【比】 2つの数の関係を比で表す。</p>
数					
計算					
数と計算					

※小学部1段階は「数量の基礎」

小学部の算数(1～3段階)の内容		中学部数学の内容		高等部の数学(1～2段階)の内容		
1		3		5		
量と測定	【身近にあるものの多少や大小】 体験をとおしてもの大きさや重さ、量の違いに気付く。 * 大きい小さい、多い少ないなど	【具休物の直接比較】 遊びや生活の中にある具休物の大きさや重さ、長さなどを感覚的に比較する。 * 大きい小さい、多い少ない、長い短い、高い低い、広い狭い、多い少ないなど	【間接的な比較】 3つ以上のものを任意の単位(ロープ、テープ、棒など)によって間接的に比較する。 * 重い軽い、広い狭い、太い細い、厚い薄い、遠い近い、深い浅いなど	【簡単な単位】 長さ、重さなどを表す単位が分かり、「ものさし」「はかり」「計量カップ」などを使用した測定方法やそれらの単位間関係を体系的に理解する。 * 長さの単位(cm, m) * 重さ(100g, 1kg)、温度、かさ(リットル)などの量感	【単位の関係】 単位相互の関係が分かり、生活の中で測定用具を利用して、いろいろなものを測定する。 * 長さの単位(mm, cm, m, km) * 重さの単位(g, kg) * かさの単位(cc, ml, l)など	【単位の活用】 生活の中で用いている長さ、重さ、量などの単位を理解し、適切な測定用具を選び直し測定する。 * 面積(cm <sup>2</sup> , m <sup>2</sup> )、体積など
	【形の違い】 形の違いに気付き、いくつかのものの中から興味のある形の物を取り出したり、同じ形のものを並び取ったりする。	【基本的な図形】 円、三角、四角などが分かり、名称を言ったり指をさしたりする。	【三角形、四角形、円】 正方形、長方形、三角形、円の形やそれらの違いを理解し、それらを描く。	【図形の理解】 正方形、長方形、三角形、円などの図形の辺、角や特徴などを、直線や辺、角の数から理解する。	【図形の構成】 直線、辺、頂点、直角、中心、半径などの図形の構成要素から、正方形、長方形、正三角形、直角三角形、円の特徴や性質を捉える。 【基本的な立体】 立方体や直方体などの特徴を捉える。	【様々な図形】 様々な図形の特徴を理解し、生活の中で目的に応じて活用する。(二等辺三角形、台形、平行四辺形、ひし形など)
図形・数量関係	【位置の基本】 上下、内外、前後などの位置関係を、日常生活の中で体験する。	【左右の位置】 基準となるものを中心として、左右の位置関係を理解する。	【上下、前後、左右の位置】 「上」「下」「前」「後」「左」「右」の3種類を、基準点を押さえて理解する。	【座標の理解】 地図やグラフなど平面上の点の位置や建物内の部屋の位置などを理解する。	【位置関係】 2点間の距離や移動にかかると時間、方位・方向を含めた位置関係を理解する。	【図形の活用】 生活に関する資料等から相似や対称な図形を見付けたり、縮図や拡大図を読みとったりする。
	【簡単な図表】 簡単な図表や勝敗表などで使う印の意味が分かり、記入したり使用したりする。	【初歩的な数量関係】 簡単な記号を使用した表を活用して、多少、同等などの数量関係を理解する。	【図表の作成】 ゲームの結果等を表に表したり、絵グラフや棒グラフ、折れ線グラフの作成・理解	【図表やグラフの読み書き】 いくつかのデータを、目的に合わせて分かりやすい表やグラフで表す。 * 折れ線グラフ、棒グラフの活用	【図表やグラフの活用】 目的に応じて様々なグラフを読み取り、生活の中で活用する。 * 円グラフ、帯グラフ	【図表やグラフの活用】 目的に応じて様々なグラフを読み取り、生活の中で活用する。 * 円グラフ、帯グラフ
実務	【一日の時の移り変わり】 朝、昼、晩の違いや今日、昨日、明日、及び登校する日と休日を区別する。	【およその時刻】 時計でおおよその時刻が読める。	【時刻の読み取り】 時刻の仕組みや時、分、秒などの関係を理解し、時刻を正しく読み取る。	【時間の計算】 時刻を読み取り簡単な時間計算をしたりする。 * 1日 = 24時間、1時間 = 60分、1分 = 60秒 * 時刻の24時間表記	【時計の活用】 「あと〇分」「〇時に着くために〇時〇分に出発する」など、行動の見直しをもつ手段として時計を利用する。 * 列車時刻表 * 列車時刻表	【時計の活用】 「あと〇分」「〇時に着くために〇時〇分に出発する」など、行動の見直しをもつ手段として時計を利用する。 * 列車時刻表 * 列車時刻表
	【暦の読み】 カレンダーの仕組みや作り方が分かり、行事や誕生日の日付を探したり、曜日を調べたりする。 * 日付・曜日の名称、順序 * 1週間 = 7日間 * 1年間 = 12か月 * 1か月 = 30日(31日)	【暦の読み方】 カレンダーの仕組みやその使い方を、年の流れ、年号などを日誌表や行事予定などと関連付けて理解する。 * 去年、今年、来年 * 西暦 * 誕生日は〇日の〇曜日 * あと〇日(〇日)で休日 等	【暦の読み方】 カレンダーの仕組みやその使い方を、年の流れ、年号などを日誌表や行事予定などと関連付けて理解する。 * 去年、今年、来年 * 西暦 * 誕生日は〇日の〇曜日 * あと〇日(〇日)で休日 等	【予定や計画】 時計や暦、時刻表などを見て予定を考えたり計画を立てたりする。	【時間の計算】 時刻を読み取り簡単な時間計算をしたりする。 * 1日 = 24時間、1時間 = 60分、1分 = 60秒 * 時刻の24時間表記	【予定や計画】 時計や暦、時刻表などを見て予定を考えたり計画を立てたりする。
金銭	※生活科「金銭」の内容(金銭の扱い、買い物、自動販売機等の利用等)	【簡単な両替や買い】 買い物や簡単な両替をする。 * 貨幣の種類 * 小遣いの帳 * 預貯金 * 各種カードの利用	【金銭の取扱い】 金銭の必要性を理解し、生活の中で正しく取扱う。 * 釣り銭のある買い物 * 金銭を想定した買い物 * 預金、送金 * 郵便料金表、請求書、領収書	【金銭の取扱い】 金銭の必要性を理解し、生活の中で正しく取扱う。 * 釣り銭のある買い物 * 金銭を想定した買い物 * 預金、送金 * 郵便料金表、請求書、領収書	【金銭の処理】 卒業後の生活に生かすことのできるような金銭の処理を理解し、適切に管理する。 * レンシート、通帳の活用 * 現金書留、振込、振替等による送金 * キャッシュカード	【金銭の処理】 卒業後の生活に生かすことのできるような金銭の処理を理解し、適切に管理する。 * レンシート、通帳の活用 * 現金書留、振込、振替等による送金 * キャッシュカード

# 社会の内容例

中学部社会の内容		高等部社会(1~2段階)の内容	
4段階	1 学級や学年などの集団生活で自分の役割を果たすことの大切さを知る。 2 困ったときや分らないときは、人に教えてもらったり、困っている友達がいたら手伝ったり、助け合って生活することが分かる。 3 身近な問題を仲間と話し合う場面などで、自分の意見を述べたり、相手の意見を聞いてもらう。 4 学校のきまりを理解し、時間割や月や週の予定に沿って行動することの大切さを知る。 5 道路の歩き方やごみの分別など、地域社会での基本的なきまりを知り、生活の中で守ることの大切さを知る。 6 学校の役員選挙のルールや方法を調べる。	5段階	1 集団の中で協力して役割を果たすことの大切さを調べる。 2 相手と自分の立場を考えながら行動することの大切さが分かる。 3 身近な問題について、グループの仲間と自分の意見を具体的に述べたり、相手の意見に賛同したり、質問したりする。 4 学級、学校、町内、地域社会など生徒の身近な生活の中で必要なきまりを知り、守る。 5 日本国憲法やその他の法律の基本精神を知り、種々の法制度に触れ、社会のきまりを知る。 6 投票や立候補、候補者による選挙活動など選挙のしくみを知る。 7 療育手帳の利用など、生活とかわりがある身近な制度を知る。 8 自動車運転免許や、職業によって必要な資格について知る。
6段階	1 学級や学校での委員や係の役割を担いながら、初歩的な社会組織の仕事に意識する。 2 学校や地域社会での立場を知り、自分のとるべき行動を考える。 3 身近な問題に関してグループ討議等で、全体の流れを意識しながら自分の意見をまとめる。 4 地域のきまりや祭りなどの行事、地域で行う活動へ参加するなどして社会の慣習に親しむ。 5 日本国憲法などの重要な事柄が定められていることを理解する。 6 国や地方公共団体の選挙のしくみを理解する。 7 年金や税金、福祉制度など、生活に結び付いた法や制度を理解する。 8 自動車運転免許や、職業によって必要な資格について知る。	6段階	1 学級や学校での委員や係の役割を担いながら、初歩的な社会組織の仕事に意識する。 2 学校や地域社会での立場を知り、自分のとるべき行動を考える。 3 身近な問題に関してグループ討議等で、全体の流れを意識しながら自分の意見をまとめる。 4 地域のきまりや祭りなどの行事、地域で行う活動へ参加するなどして社会の慣習に親しむ。 5 日本国憲法などの重要な事柄が定められていることを理解する。 6 国や地方公共団体の選挙のしくみを理解する。 7 年金や税金、福祉制度など、生活に結び付いた法や制度を理解する。 8 自動車運転免許や、職業によって必要な資格について知る。 9 市(区)役所、学校、郵便局、警察署、消防署、病院や、銀行、公共職業安定所の働きを理解し、必要な手続きの仕方を理解する。 10 インターネット等を利用して公共施設の機能、場所、交通経路を調べる。 11 時刻表や交通路線図をもとに通勤の方法等を理解する。 12 電気、ガス、水道などのしくみを理解し、その必要性を日常生活と結び付けて考える。 13 新聞社や放送局などの働きを知り、生活との関係を知る。
集団生活ときまり	きまり	公共施設	公共施設

4段階		5段階		6段階	
11 居住地付近の出来事や使用している交通機関の様子、季節の話題や地域社会で催される行事などの情報に興味・関心をもち、	12 テレビやラジオ、インターネット等にあり、興味のある情報に触れる。	13 新聞、テレビ、ラジオ、ホームページのコンテンツなどで我が国や世界の出来事などのおよその流れを捉える。	14 農家や漁師の仕事、工場、運送、販売などの一連の活動を見学したり様子を調べたりする。	15 飲料の販売方法や交通機関の利用方法を分かり利用する。	16 自分の住む地域や学校のある地域の地形、主な産業、人々の生活などの様子を知る。
17 地図や地図や学校の周辺の道路や町、村や学校など身近な地域の位置を知る。	18 地図を見て、自分の住んでいる区や町、村や学校など身近な地域の位置を知る。	19 地域の郷土産品などを利用し、昔と今の衣服や生活の道具の違いを調べる。	20 地域の伝統的な行事などに触れ、関心をもち、地域の文化財や行事、伝統芸能について調べる。	21 関心の地域を比べ、気候や風土に合った生活について知る。	22 市内のいろいろな地域と自分たちの住む地域を比べ、気候や風土に合った生活について知る。
23 地域の伝統的な行事の歴史や行事への参加、日本の代表的な伝統芸能の鑑賞等により、地域や日本の伝統に関心をもつ。	24 災害や公害について知り、災害の予防や環境の保全に関心をもつ。	25 世界の国々の自然や生活の様子を知り、それらの国に住む人々の暮らしの様子や言葉、文化の違いなどに気づく。	26 テレビや情報通信ネットワークなどや映像などを通じて、世界の主な出来事などに興味をもつ。	27 外国と我が国との関係について考え、世界の国々が協力し合うことの大切さを知る。	28 熱帯、温帯、寒帯地方の代表的な国の衣服、料理、住居の様子、挨拶の言葉などを調べ、外国の人々の生活の様子を知る。
29 世界の国々の自然や生活の様子を知り、それらの国に住む人々の暮らしの様子や言葉、文化の違いなどに気づく。	30 熱帯、温帯、寒帯地方の代表的な国の衣服、料理、住居の様子、挨拶の言葉などを調べ、外国の人々の生活の様子を知る。	31 新聞、テレビ、インターネットの写真や映像などを通じて、世界の主な出来事などに興味や関心をもつ。	32 世界の国々の自然や生活の様子を知り、それらの国に住む人々の暮らしの様子や言葉、文化の違いなどに気づく。	33 世界の国々の自然や生活の様子を知り、それらの国に住む人々の暮らしの様子や言葉、文化の違いなどに気づく。	34 世界の国々の自然や生活の様子を知り、それらの国に住む人々の暮らしの様子や言葉、文化の違いなどに気づく。
社会の出来事	地域の様子や社会の変化	外国の様子	外国の様子	外国の様子	外国の様子

理科の内容例

中学部社会の内容		高等部社会 (1～2段階)の内容	
人体	4段階	5段階	6段階
	1 目、耳や頭、肺、腹、腕、手、足、指、爪などの各部位の構造や働きを知る。	1 目、耳、鼻、頭、口、手、足、指、爪など、人体を構成する外形的な構造と機能が分かる。	1 脳、神経、骨格、筋肉組織、内臓、泌尿器などの構造を理解し、思考や触感、姿勢の制御や性徴を示すなどの働きを知る。
	2 食事や排泄、呼吸などと結び付け、胃腸や肺などの器官の構造や働きを知る。	2 循環器系(肺、心臓、腎臓、血管)、消化器系(胃、小腸、大腸、肝臓)などの身体内部の器官の名前や働きを理解する。	2 健康な生活への関心をもち、病気の予防や健康を維持するための方法を理解する。
	3 心音を注意深く聞き取る活動や心拍を調べる活動をおおして心臓の働きを知る。	3 主な病気やけがなどの原因や症状を知り、予防の方法を知る。	3 重い病気やけがに関する細菌やウイルスが存在することを理解する。
	4 病気やけがのおよその症状や病気に関係するカビや細菌、ウイルスの存在についての概要を知る。	4 病気に関係するカビ、細菌、ウイルスの性質を知り、健康への影響が分かる。	4 健康を害する食品や公害について知る。
	5 消費の働きや日常用いる医薬品の正しい用法や取扱いを知る。	5 服薬や消毒などの働きや衛生への配慮を知る。	5 生活に適した温度や湿度、照明などを理解する。
	6 食品と栄養との関係を知る。	6 健康の維持には、食品から摂取する栄養が必要であることを知る。	6 栄養と健康との関連について知る。
	7 身近で見られる主な植物の名称や特徴を知り、観察する。	7 様々な植物や動物の種類や名称、形状の特徴や習性を知る。	7 主な動物や植物の名称を知り、分類して特徴をつかむ。
	8 学校で飼育している動物など、身近にいる動物の習性や特徴を知る。	8 植物の成長の様子と成長の結果及び動物の生態などが分かる。	8 植物の栽培や成長の様子などの観察をおおして、植物に適した環境について理解する。
	9 種子をまき、発芽や開花の様子、落葉などを観察し、植物の成長や変化に気付く。	9 自然環境の仕組みについて基礎的な知識をもち、自然環境と動物の生態や植物の成長との関係について理解する。	9 自然環境の仕組みについて基礎的な知識をもち、自然環境と動物の生態や植物の成長との関係について理解する。
	10 幼生期から飼育した動物を観察し、変化の様子を観察する。	10 動物や植物と人の生活とのかわりを知る。	10 食物連鎖のしくみについて知り、動物や植物と人間の生活との関連から生命の大切さに気付く。
	11 日常生活で扱う電気やガスの性質や留意点を知る。	11 漂白剤や殺虫剤などの薬品類やフックス等の油脂類、ガス等の用途と危険性を知り、安全に取り扱う。	11 生活の中で扱う物質や機械・器具の名称、扱い方を理解し、安全に取り扱う。
	12 洗剤やせっけんなどの生活用品、砂糖や塩、サラダ油や天ぷら油などの性質や用途、使い方を知る。	11 金属、プラスチック、ガラスなどの耐衝撃性の違いを知り、安全に取り扱う。	12 化学薬品や洗剤用品、工場等で扱う道具等を、用途や性質によって分類し、特徴や扱う際の注意について知る。
	13 日常生活に関係の深い金属、プラスチック、ガラス製品の性質や用途、保管や保守方法を知り、適切に取り扱う。	12 発電機やオートバイなどの内燃機関を用いた機械やカメラなどの光学製品、電子レンジなどの電気器具、情報機器などの基本的な構造が分かる。	13 機械・器具の構造や機能を理解し、安全に留意しながら適切に取り扱う。
	14 自転車や扇風機、懐中電灯など、身の回りにはある器具を観察し、どのような部品でできているか、おおよその構造を知る。	13 機械や器具などの用途を知り、適切に取り扱う。	
15 日常生活で使用する道具や機械、電気器具などを、取り扱いに留意して正しく使用する。			

4段階		5段階		6段階	
16 水や土と生物との関係について知る。	14 水の性質や特徴を理解し、生活との結び付きや、水の循環による雲、雨、川、海、湖の関連に気付く。	14 水の性質や特徴を理解し、生活との結び付きや、水の循環による雲、雨、川、海、湖の関連に気付く。	15 粒の大きさによる土の性質の違いや、養分や水を保持する等の土の役割を理解し、植物や農作物の栽培等に生かされていることを知る。	14 温度による水の気化に気付き、空気中の水蒸気と天気との関係を理解する。	15 粒の大きさによる土の性質の違いや、養分や水を保持する等の土の役割を理解し、植物や農作物の栽培等に生かされていることを知る。
17 雲と雨の関係や季節や気象の変化を概念的に知る。	16 季節による気象や気温の変化と雲の動きについての知識を得る。	16 季節による気象や気温の変化と雲の動きについての知識を得る。	17 太陽と地球との関係についての初歩的な知識をもち、朝晩の気温や明るさの変化との関連を理解する。	17 月と地球、太陽と地球の位置関係による月の満ち欠けや太陽の高度、北半球と南半球の季節の違いなどを理解する。	18 天気予報や天気の変化や特徴、生活の工夫を知る。
18 朝晩の気温の違いや、季節ごとの平均気温の違いについて知る。	17 太陽と地球との関係についての初歩的な知識をもち、朝晩の気温や明るさの変化との関連を理解する。	17 太陽と地球との関係についての初歩的な知識をもち、朝晩の気温や明るさの変化との関連を理解する。	18 月の満ち欠けや天体の動き、星の動き方を知る。	18 海、山、川などの自然のおよそもって調べたり観察したりする。	19 地震や火山活動などに関する知識をもち、発生時の対応について理解する。
19 太陽や月、星の見える位置や動き方を知る。	18 月の満ち欠けや天体の動き、星の動き方を知る。	18 月の満ち欠けや天体の動き、星の動き方を知る。	19 海、山、川などの自然を、自分たちとの生活と関連付けて調べたり考えたりする。	19 地震や火山活動などに関する知識をもち、発生時の対応について理解する。	20 地球の温暖化や環境破壊などの自然をとりまく問題について知り、身近な工夫から地球環境の保全に取り組む。
20 海や山、川などの自然に関心をもち、調べたり観察したりする。	19 海、山、川などの自然を、自分たちとの生活と関連付けて調べたり考えたりする。	19 海、山、川などの自然を、自分たちとの生活と関連付けて調べたり考えたりする。	20 地震や火山活動などに関する知識をもち、発生時の対応について理解する。	20 地球の温暖化や環境破壊などの自然をとりまく問題について知り、身近な工夫から地球環境の保全に取り組む。	

自然



1段階	2段階	3段階
<p>6 階段や段差などに注意して歩く。</p> <p>7 交通信号に注意しながら教師と一緒に行動する。</p> <p>8 教師と手をつながずに、道路を安全に歩く。</p> <p>9 教師と一緒に横断歩道を渡る。</p> <p>10 避難訓練のときは、教師と一緒に行動する。</p>	<p>7 知らない人についていけない。</p> <p>8 道路を歩くときは、自動車や自転車に気を付ける。</p> <p>9 道路を何人かから歩くとときは、横に並んだり、ふさげたりしない。</p> <p>10 道路を横断するときは、左右を確かめ、手を上げて渡る。</p> <p>11 道路を横断するときは、横断歩道や歩道橋を渡る。</p> <p>12 踏切を渡るときは、左右を確かめ、警報機のある場合は、それに従う。</p> <p>13 道路へ急に飛び出さない。</p> <p>14 避難訓練のときは、教師の指示に従う。</p> <p>15 「火事」「地震」「避難」などの言葉の意味が分かる。</p>	<p>12 交通信号の見方が分かり、信号に従う。</p> <p>13 道路は右側を歩き、歩道のある場合は、歩道を歩く。</p> <p>14 「通行止」「横断禁止」「危険」などの標識が分かり、指示を守る。</p> <p>15 交通の頻繁な道路では道幅はない。</p> <p>16 交通ルールを守り、安全に自転車で乗る。</p>
<p>3 遊び</p> <p>1 教師や友達と同じ場所で、好きなことをして遊ぶ。</p> <p>2 教師のまねをして、手足を動かして遊ぶ。</p> <p>3 テレビや絵本など、教師と一緒に楽しむ。</p> <p>4 すもも、かけっこなどをして遊ぶ。</p> <p>5 おもちゃなど身近にある物で遊ぶ。</p> <p>6 プラント、すべり台、砂場などで遊ぶ。</p> <p>7 三輪車などに乗って遊ぶ。</p>	<p>3 遊び</p> <p>1 教師や友達と一緒に、簡単なごっこ遊びをする。</p> <p>2 テレビや絵本に興味を持ち、楽しんで見る。</p> <p>3 じゃんけんや絵本のくさくさをして遊ぶ。</p> <p>4 簡単なルールのある遊びをする。</p> <p>5 順番や交代の意味が分かり、わがままを言わないで遊ぶ。</p> <p>6 玉入れ、カルタとりなどで遊ぶ。</p> <p>7 簡単な遊具で遊ぶ。</p> <p>8 シーン、鉄棒などで遊ぶ。</p> <p>9 補助車付きの自転車に乗って遊ぶ。</p> <p>10 指示されて、遊具を譲る。</p> <p>11 自分の使っている遊具などを取られそうになったら、返してもらおうとする。</p> <p>12 促されて、遊具などの後片付けをする。</p>	<p>3 遊び</p> <p>1 友達と一緒に、いろいろな遊びをする。</p> <p>2 テレビの番組を自分で選んで視聴する。</p> <p>3 遊びにじゃんけんを使う。</p> <p>4 自分で遊びを運んだり、考えたりする。</p> <p>5 グループを作り、ルールを守って遊ぶ。</p> <p>6 仲間に入れない友達を誘って、一緒に遊ぶ。</p> <p>7 自分たちで簡単な遊具を作って遊ぶ。</p>
<p>4 交際</p> <p>1 自分や家族の名前を言う。</p> <p>2 担任の教師や友達等、身近な人の名前を言う。</p> <p>3 友達と手をつなぐ。</p> <p>4 教師と一緒に、頭を下げたり、握手したりして挨拶する。</p> <p>5 表情、身振り、動作、声などで自分の要求を表現する。</p> <p>6 お客さんが来たことや電話がかかってきたことに気付く、関心を持つ。</p> <p>7 促されて「ありがとう」「ごめんない」の気持ちを表現する。</p>	<p>4 交際</p> <p>1 自分や家族の名前を言う。</p> <p>2 担任の教師や友達等、身近な人の名前を言う。</p> <p>3 身近な人に自分から「おはよう」「さようなら」などの挨拶をする。</p> <p>4 聞かれたら、見たこと、聞いたこと、遊んだことを話そうとする。</p> <p>5 促されて、友達におもちゃや学用品を貸す。</p> <p>6 促されて、友達の手助けをする。</p> <p>7 友達から借りた物は、丁寧に返す。</p> <p>8 手伝ってもらって、年賀状などを書く。</p> <p>9 人の来訪を教師に告げる。</p> <p>10 教師の援助を要して、適切な場面であり「ありがとう」「ごめんない」を言う。</p>	<p>4 交際</p> <p>1 簡単な自己紹介をする。</p> <p>2 自分の住所を言う。</p> <p>3 自分の家の電話番号を言う。</p> <p>4 身近な人に簡単な日常の挨拶をする。</p> <p>5 見たこと、聞いたこと、遊んだことを教師や友達などと話し合う。</p> <p>6 学用品などを忘れて困っている友達に、自分の物を貸す。</p> <p>7 友達のあやまちをみやみにこめがない。</p> <p>8 友達との約束を守る。</p> <p>9 年賀状や札状などの手紙を出す。</p> <p>10 電話や来客があったときは、適切に取次ぎをする。</p> <p>11 「ありがとう」「ごめんない」を適切に言う。</p>

1段階	2段階	3段階
<p>5 役割</p> <p>1 誕生日会、遠足、運動会などに参加する。</p> <p>2 教師と一緒に、挨拶の号令かけや黒板ふきなどの係活動をする。</p> <p>3 教師と一緒に、地域の行事に参加する。</p> <p>4 給食のときに、教師と一緒に食器を並べたり、牛乳を配ったりするなどの係活動をする。</p> <p>6 手伝い、仕事</p> <p>1 教師と一緒に、配布物を配ったり、教材等を運搬したりする。</p> <p>2 他の教室へ、物を届けたり、取りに行ったりする。</p> <p>3 仕事に使う簡単な道具や器具の扱いに慣れる。</p> <p>4 机やロッカーなどの中を整理する。</p> <p>5 窓の開閉などの手伝いをする。</p> <p>6 簡単な掃除をする。</p> <p>7 仕事の後片付けをする。</p>	<p>5 役割</p> <p>1 誕生日会や学級会などで、簡単な役割を担う。</p> <p>2 運動会や学芸会などで、教師と一緒に、簡単な係活動をする。</p> <p>3 教師と一緒に、地域の行事に参加し、簡単な役割をする。</p> <p>4 教材配りや給食運びなどの係活動をする。</p> <p>5 簡単な作業をみんなと一緒にする。</p> <p>6 手伝い、仕事</p> <p>1 学級で配り物の手伝いをする。</p> <p>2 他教室へ、物を届けたり、取りに行ったりする。</p> <p>3 仕事に使う簡単な道具や器具の扱いに慣れる。</p> <p>4 机やロッカーなどの中を整理する。</p> <p>5 窓の開閉などの手伝いをする。</p> <p>6 簡単な掃除をする。</p> <p>7 仕事の後片付けをする。</p>	<p>5 役割</p> <p>1 誕生日会や学級会などで、司会などの役割を果たす。</p> <p>2 運動会や学芸会などで、簡単な係活動をする。</p> <p>3 友達と一緒に、地域の行事に参加し、簡単な役割をする。</p> <p>4 日直、給食当番、掃除当番などの係活動をする。</p> <p>5 簡単な作業を分担して行う。</p> <p>6 手伝い、仕事</p> <p>1 自分から調理や製作などの様々な手伝いをする。</p> <p>2 仕事に使う道具や器具に慣れる。</p> <p>3 道具や器具を大切に扱う。</p> <p>4 修理の手伝いをする。</p> <p>5 草花や、飼っている動物の世話をする。</p> <p>6 他の教室などへ、伝言に行く。</p> <p>7 掃除用具、運動用具、図書などを整理整頓する。</p> <p>8 みんなの脱いだ履物の整理をする。</p> <p>9 窓の開閉、戸締まりなどをする。</p> <p>10 決められた場所の掃除をする。</p> <p>11 自分から決められた場所の道具などを片付ける。</p> <p>12 仕事が終わったら報告をする。</p> <p>7 決まり</p> <p>1 物を貸し借りする。</p> <p>2 貴重品や書類に触れたり、それらを持ちだしたりしない。</p> <p>3 落し物を拾ったときは、教師に届けたり、持ち主を探して手渡したりする。</p> <p>4 学校などで簡単な決まりをつくる。</p> <p>5 集会や校外学習などのときは、集団行動に必要な決まりを守る。</p> <p>6 公園や遊園地などの決まりを守る。</p> <p>7 火災報知機や消火器の使用法について、およそ理解する。</p> <p>8 公共の場におけるマナーを身に付ける。</p>
<p>7 決まり</p> <p>1 教師と一緒に、自他の物を区別する。</p> <p>2 集合、整列、着席などの指示に従う。</p> <p>3 上履き、下履きの区別をする。</p> <p>4 むやみに他の教室などに入らない。</p> <p>5 廊下は静かに歩く。</p>	<p>7 決まり</p> <p>1 自分の物と他人の物を区別する。</p> <p>2 他人の物や学校の物品を無断で持ち出さない。</p> <p>3 学校の図書館や運動用具などを使ったら、必ず返す。</p> <p>4 廊下を歩くときは、右側を歩く。</p> <p>5 きまった場所で靴を履き替える。</p> <p>6 登校、下校時刻などを知り、守る。</p> <p>7 集会や校外学習などのときは、指示に従って行動する。</p> <p>8 停留所や駅などで、並んで順番を待つ。</p> <p>9 順番を守って、乗り物の乗り降りをする。</p> <p>10 決められた場所遊ぶ。</p> <p>11 火災報知器や消火器などをいたずらしない。</p> <p>12 身近な生活におけるマナーを身に付ける。</p>	<p>7 決まり</p> <p>1 物を貸し借りする。</p> <p>2 貴重品や書類に触れたり、それらを持ちだしたりしない。</p> <p>3 落し物を拾ったときは、教師に届けたり、持ち主を探して手渡したりする。</p> <p>4 学校などで簡単な決まりをつくる。</p> <p>5 集会や校外学習などのときは、集団行動に必要な決まりを守る。</p> <p>6 公園や遊園地などの決まりを守る。</p> <p>7 火災報知機や消火器の使用法について、およそ理解する。</p> <p>8 公共の場におけるマナーを身に付ける。</p>

生活6		3段階	
8 日課・予定	8 日課・予定	8 日課・予定	8 日課・予定
1 教師と一緒に、日課に沿って行動し、学校生活に簡単な覚悟しを持つ。	1 教師の言葉掛けを聞き、予定の絵や写真などを写したりして、次に何をやるかが分かり、できるだけ一人で日課に沿って行動する。	1 日常生活におけるおおよその予定が分かり、主体的に行動する。	1 日常生活におけるおおよその予定が分かり、主体的に行動する。
2 明日の予定や身近な予定について知る。	2 明日の予定や身近な予定について知る。	2 一週間程度の予定が分かる。	2 一週間程度の予定が分かる。
3 カレンダーや予定表を見、学校行事や家庭の予定などに従って行動する。	3 カレンダーや予定表を見、学校行事や家庭の予定などに従って行動する。	3 カレンダーや予定表を見、学校行事や家庭の予定などに従って行動する。	3 カレンダーや予定表を見、学校行事や家庭の予定などに従って行動する。
4 予定の変更にも、落ち着いて対応する。	4 予定の変更にも、落ち着いて対応する。	4 予定の変更にも、落ち着いて対応する。	4 予定の変更にも、落ち着いて対応する。
9 金 銭	9 金 銭	9 金 銭	9 金 銭
1 お金が大切なものであることが分かり、粗末に扱わない。	1 もらったお年玉やお小遣いを、財布や貯金箱などに大切に保管する。	1 生活にお金が必要かどうかを知り、無駄使いをしない。	1 生活にお金が必要かどうかを知り、無駄使いをしない。
2 教師と一緒に、お店の人にお金を渡したり、お金を財布に入れたりする。	2 いろいろな種類の硬貨や紙幣を使って買い物をする。	2 小遣いを自分で考えて使う。	2 小遣いを自分で考えて使う。
3 教師と一緒に、品物を選んでレジまで持っていくき、店の人にお金を渡し、品物を袋に入れる。	3 「これ、ください」など買い物に必要な簡単な言葉を使う。	3 今すぐ使わないお金は、貯金したり、預金したりする。	3 今すぐ使わないお金は、貯金したり、預金したりする。
4 教師と一緒に、自動販売機を利用する。	4 少額で、決まった額の買い物をする。	4 お金を種類ごとに分類して数えたり、必要に応じて両替をする。	4 お金を種類ごとに分類して数えたり、必要に応じて両替をする。
5 動物園、牧場などで遊ぶ。	5 商店などで品物を選んで買う。	5 価格に応じて、紙幣や硬貨を適切に組み合わせ、わたせて支払う。	5 価格に応じて、紙幣や硬貨を適切に組み合わせ、わたせて支払う。
6 「お田さま」「お月さま」お星さまなどに心をもち、雨などの天気に関心を持つ。	6 季節の変化に必要に応じて言葉を使う。	6 「いどう」「O」など簡単な言葉を使う。	6 「いどう」「O」など簡単な言葉を使う。
7 晴れ、雨などの天気に関心を持つ。	7 季節の変化に必要に応じて言葉を使う。	7 簡単なおつりのある買い物をする。	7 簡単なおつりのある買い物をする。
8 シャボン玉、風車などの遊びをする。	8 季節と行事の関心を持つ。	8 値札を見て、おおよその値段が分かっている買い物をする。	8 値札を見て、おおよその値段が分かっている買い物をする。
9 校外学習のときの目的地までの交通機関が分かる。	9 シャボン玉、風車などの遊びをする。	9 商店などで品物を選んで買う。	9 商店などで品物を選んで買う。
10 交通機関が運送した際の対応方法が分かる。	10 シャボン玉、風車などの遊びをする。	10 旅行先で土産など自分で考えて買う。	10 旅行先で土産など自分で考えて買う。
11 交通機関が運送した際の対応方法が分かる。	10 自然	11 簡単な自動販売機などを自分で利用する。	11 簡単な自動販売機などを自分で利用する。
12 交通機関が運送した際の対応方法が分かる。	10 自然	12 公共施設	12 公共施設
1 公園や遊園地を適切に利用する。	1 草花、木の葉、落ち葉など、摘んだものや拾ったものを使って遊ぶ。	1 教師と一緒に、学校の近くの広場や公園、遊園地を利用する。	1 教師と一緒に、学校の近くの広場や公園、遊園地を利用する。
2 公園や遊園地を適切に利用する。	2 身近にいる昆虫、魚、小鳥などを観察したり、飼育したりする。	2 順番を待ったり、安全な遊び方を教える。	2 順番を待ったり、安全な遊び方を教える。
3 公園や遊園地を適切に利用する。	3 カヤハエなどの害虫を駆除する。	3 学校の近くのポストに手紙を投かんする。	3 学校の近くのポストに手紙を投かんする。
4 公園や遊園地を適切に利用する。	4 草花の球根などを植えて育てる。	4 教師の援助を受けながら、図書館、体育館、児童館や公衆便所など身近な公共施設を利用する。	4 教師の援助を受けながら、図書館、体育館、児童館や公衆便所など身近な公共施設を利用する。
5 公園や遊園地を適切に利用する。	5 身近にいる小動物をかわいがる。	5 自宅や学校内の電話の扱いに慣れる。	5 自宅や学校内の電話の扱いに慣れる。
6 「お田さま」「お月さま」お星さまなどに心をもち、雨などの天気に関心を持つ。	6 太陽、月、星などと昼夜との関わりに関心を持つ。	6 教師の援助を受け、電車やバスの切符を買ったり、通学の電車やバスに乗せてもらう目的で降りる。	6 教師の援助を受け、電車やバスの切符を買ったり、通学の電車やバスに乗せてもらう目的で降りる。
7 晴れ、雨などの天気に関心を持つ。	7 冬は寒く、夏は暑いなどの季節の特徴に関心を持つ。	7 通学の電車やバスに乗せてもらう目的で降りる。	7 通学の電車やバスに乗せてもらう目的で降りる。
8 シャボン玉、風車などの遊びをする。	8 紙飛行機、舟、コマなどを作って遊ぶ。	8 通学の電車やバスに乗せてもらう目的で降りる。	8 通学の電車やバスに乗せてもらう目的で降りる。
9 校外学習のときの目的地までの交通機関が分かる。	9 シャボン玉、風車などの遊びをする。	9 通学の電車やバスに乗せてもらう目的で降りる。	9 通学の電車やバスに乗せてもらう目的で降りる。
10 交通機関が運送した際の対応方法が分かる。	10 シャボン玉、風車などの遊びをする。	10 通学の電車やバスに乗せてもらう目的で降りる。	10 通学の電車やバスに乗せてもらう目的で降りる。

生活6		3段階	
11 社会の仕組み	11 社会の仕組み	11 社会の仕組み	11 社会の仕組み
1 家族や親せき、近所の人々の名前が言える。	1 家族や親せき、近所の人々の名前が言える。	1 家族や親せき、近所の人々の名前が言える。	1 家族や親せき、近所の人々の名前が言える。
2 家族の職業が言える。	2 家族の職業が言える。	2 救急車や消防車の名前が言える。	2 救急車や消防車の名前が言える。
3 いろいろな職業の名前が言える。	3 いろいろな職業の名前が言える。	3 いろいろな種類の店やそこで販売している商品に関心を持つ。	3 いろいろな種類の店やそこで販売している商品に関心を持つ。
4 警察署、消防署、郵便局、病院、市役所(町・村役場)などのおおよその仕事の様子が話せる。	4 警察署、消防署、郵便局、病院、市役所(町・村役場)などのおおよその仕事の様子が話せる。	4 近隣や通学路にある店に関心を持つ。	4 近隣や通学路にある店に関心を持つ。
5 いろいろな種類の店の名前が言える。	5 いろいろな種類の店の名前が言える。	5 学校や家の近くの商店、公園、駅などに出掛けに関心を持つ。	5 学校や家の近くの商店、公園、駅などに出掛けに関心を持つ。
6 いろいろなお店で売っている品物の名前が言える。	6 いろいろなお店で売っている品物の名前が言える。	6 自分のお金で買っているお菓子や、海などについて、簡単に話せる。	6 自分のお金で買っているお菓子や、海などについて、簡単に話せる。
7 工場や農家で作っている物のおよその名前が言える。	7 工場や農家で作っている物のおよその名前が言える。	7 身近な社会の行事に関心を持ち、参加する。	7 身近な社会の行事に関心を持ち、参加する。
8 いろいろな地域の様子や特徴に関心を持つ。	8 いろいろな地域の様子や特徴に関心を持つ。	8 身近な乗り物の種類が言える。	8 身近な乗り物の種類が言える。
9 都道府県名がいくつか言える。	9 都道府県名がいくつか言える。	9 社会の行事、祝日のおよその意味が分かり、話し合う。	9 社会の行事、祝日のおよその意味が分かり、話し合う。
10 社会の行事、祝日のおよその意味が分かる。	10 社会の行事、祝日のおよその意味が分かる。	10 社会の行事、祝日のおよその意味が分かる。	10 社会の行事、祝日のおよその意味が分かる。
11 テレビなどを運んで、身近な社会の大きな出来事に関心を持つ。	11 テレビなどを運んで、身近な社会の大きな出来事に関心を持つ。	11 テレビなどを運んで、身近な社会の大きな出来事に関心を持つ。	11 テレビなどを運んで、身近な社会の大きな出来事に関心を持つ。
12 自動車や電車には、人を乗せるもの、荷物を運ぶものなど、いろいろな種類があることを、簡単に話せる。	12 自動車や電車には、人を乗せるもの、荷物を運ぶものなど、いろいろな種類があることを、簡単に話せる。	12 公共施設	12 公共施設
13 自分の国の名や世界のいくつかの国の名が言える。	13 自分の国の名や世界のいくつかの国の名が言える。	12 公共施設	12 公共施設
1 公園や遊園地を適切に利用する。	1 公園や遊園地を適切に利用する。	1 公園や遊園地を適切に利用する。	1 公園や遊園地を適切に利用する。
2 公園や遊園地を適切に利用する。	2 公園や遊園地を適切に利用する。	2 順番を待ったり、安全な遊び方を教える。	2 順番を待ったり、安全な遊び方を教える。
3 公園や遊園地を適切に利用する。	3 公園や遊園地を適切に利用する。	3 学校の近くのポストに手紙を投かんする。	3 学校の近くのポストに手紙を投かんする。
4 公園や遊園地を適切に利用する。	4 公園や遊園地を適切に利用する。	4 教師の援助を受けながら、図書館、体育館、児童館や公衆便所など身近な公共施設を利用する。	4 教師の援助を受けながら、図書館、体育館、児童館や公衆便所など身近な公共施設を利用する。
5 公園や遊園地を適切に利用する。	5 公園や遊園地を適切に利用する。	5 自宅や学校内の電話の扱いに慣れる。	5 自宅や学校内の電話の扱いに慣れる。
6 「お田さま」「お月さま」お星さまなどに心をもち、雨などの天気に関心を持つ。	6 「お田さま」「お月さま」お星さまなどに心をもち、雨などの天気に関心を持つ。	6 教師の援助を受け、電車やバスの切符を買ったり、通学の電車やバスに乗せてもらう目的で降りる。	6 教師の援助を受け、電車やバスの切符を買ったり、通学の電車やバスに乗せてもらう目的で降りる。
7 晴れ、雨などの天気に関心を持つ。	7 冬は寒く、夏は暑いなどの季節の特徴に関心を持つ。	7 通学の電車やバスに乗せてもらう目的で降りる。	7 通学の電車やバスに乗せてもらう目的で降りる。
8 シャボン玉、風車などの遊びをする。	8 シャボン玉、風車などの遊びをする。	8 通学の電車やバスに乗せてもらう目的で降りる。	8 通学の電車やバスに乗せてもらう目的で降りる。
9 校外学習のときの目的地までの交通機関が分かる。	9 校外学習のときの目的地までの交通機関が分かる。	9 校外学習のときの目的地までの交通機関が分かる。	9 校外学習のときの目的地までの交通機関が分かる。
10 交通機関が運送した際の対応方法が分かる。	10 交通機関が運送した際の対応方法が分かる。	10 交通機関が運送した際の対応方法が分かる。	10 交通機関が運送した際の対応方法が分かる。

## 図画工作・美術の内容例

1段階	2段階	3段階	4段階	5段階	6段階
<p>1 土、砂、粘土等に親しみ、それらをもとに全体で自由に遊ぶ。</p> <p>2 泥などをこねたり、くっつけたりして遊ぶ。</p> <p>3 土や砂等に線を引いたり、形を作ったりして遊ぶ。</p> <p>4 粘土をのびたり、ちぎったり、まるめたりしながら、簡単な形を作ったり遊ぶ。</p> <p>5 クレヨン、水彩絵の具、カラーペン等を使って好きな色で思いのまま描いて遊ぶ。</p> <p>6 身近にあるものの形を版にして遊ぶ。</p> <p>7 身近にあるものの形や色に関心を持って自由に遊ぶ。</p> <p>8 身近にあるものから、同じ形や色の物を集めたり、並べたりして遊ぶ。</p> <p>9 基本的な2、3の色名が分かる。</p> <p>10 草花、木の葉、小石等を集めたり分けたり、並べたりして遊ぶ。</p> <p>11 自分の好きな色、形、絵等を選んで集めたり、貼ったり、飾ったりする。</p> <p>12 紙や布等をちぎったり、丸めたり、貼ったり、つないだりして遊ぶ。</p> <p>13 積木などで、いろいろな形を作ったり、くっつけたりして遊ぶ。</p> <p>14 紙類などを、ちぎったり、折ったり、切ったり、つないだりして遊ぶ。</p> <p>15 自分の作品を教師に見せる。</p>	<p>1 体験したことや身近なものの形や色に着目して描く。</p> <p>2 着たいものを水彩絵の具などを使って、形や色に関心をよせて描く。</p> <p>3 木の葉、野菜等の自然物や身近な器物の形を押して版画にする。</p> <p>4 身近にあるものの形を版にして遊ぶ。</p> <p>5 身近にあるものの形や色に関心を持って自由に遊ぶ。</p> <p>6 身近にあるものから、同じ形や色の物を集めたり、並べたりして遊ぶ。</p> <p>7 身近にあるものの形や色に関心を持って自由に遊ぶ。</p> <p>8 身近にあるものから、同じ形や色の物を集めたり、並べたりして遊ぶ。</p> <p>9 基本的な2、3の色名が分かる。</p> <p>10 草花、木の葉、小石等を集めたり分けたり、並べたりして遊ぶ。</p> <p>11 自分の好きな色、形、絵等を選んで集めたり、貼ったり、飾ったりする。</p> <p>12 紙や布等をちぎったり、丸めたり、貼ったり、つないだりして遊ぶ。</p> <p>13 積木などで、いろいろな形を作ったり、くっつけたりして遊ぶ。</p> <p>14 紙類などを、ちぎったり、折ったり、切ったり、つないだりして遊ぶ。</p> <p>15 自分の作品を教師に見せる。</p>	<p>1 かきたいものを、よく見て描く。</p> <p>2 絵の主題を決めて描く。</p> <p>3 紙や粘土、その他扱いやすい材料で、版を作り、版画にする。</p> <p>4 粘土などで、作ろうとするもの感じが出るように作る。</p> <p>5 いろいろな形や色、材質の違いを生かして表す。</p> <p>6 形や色の組み合わせによる感じの違いに気付く、工夫して表す。</p> <p>7 伝えたいことがよく分かるように、色や形を生かして表す。</p> <p>8 かなづち、のこぎり、ざり、ペンチ、小刀などを使って、いろいろなものを作る。</p> <p>9 身近ないろいろな材料や用具を準備したり、後片付けをしたりする。</p> <p>10 紙や木、針金、ゴム等身近な材料で、簡単な動くおもちゃなどを作って遊ぶ。</p> <p>11 行事などに使う飾りや道具などを、いろいろな材料で、仲よく協力して作る。</p>	<p>1 見たこと、感じたこと、考えたことなどを絵に描く。</p> <p>2 自然の背景や身の周りの事物をよく見えて、絵の具の性質を生かして絵に描く。</p> <p>3 彫刻刀を使って、ゴム版やリリウム版などで、版を作り、版画にする。</p> <p>4 粘土などで、動物や人、乗り物、建物等の特徴をとらえて立体表現する。</p> <p>5 形の対称や繰り返しリズムなどの、面白さに気づき、工夫して表現する。</p> <p>6 色合いの違い、色の寒暖等が分かり、色の組み合わせを工夫して表現する。</p> <p>7 知らせる内容を考え、色や形の組み合わせを工夫して表現する。</p> <p>8 形や色、材質のつり合いの美しさを感じとって、見通しを持って表現する。</p> <p>9 粘土で器物を成形し、必要に応じて焼成する。</p> <p>10 木や竹、プラスチックなどいろいろな素材の性質を考えて、使えるものを作る。</p> <p>11 スイスや水性・油性塗料等を使用して、工作物を仕上げます。</p> <p>12 作ろうとするものを、絵や図にかいたりして、原通しを持って作る。</p> <p>13 身近にある造形品を見たり、使ったりして、その良さに気付く。</p> <p>14 自然の風景やすぐれた作品などの美しさや良さを味わう。</p>	<p>1 見たこと、感じたこと、考えたことなどを工夫して絵に描く。</p> <p>2 木版を主として、計画を立て、版を作り、版画にする。</p> <p>3 表現したいものを、いろいろな材料の特性を生かし、立体的に表す。</p> <p>4 目的や用途に合わせ、形や色などの組み合わせを適切にして、作ったり、飾ったりする。</p> <p>5 目的や条件に応じて、材料や用具を選び、計画に沿って適切に表現する。</p> <p>6 造形素材の種類や性質を生かして、自分の思いをこめた表現をする。</p> <p>7 コンピュータを使って絵やホスターなどを描いたり、作品を見せ合ったりする。</p> <p>8 様々な技法や制作意図に応じて糊葉を使用し、陶芸の作品を作る。</p> <p>9 木材などの材質や特性を生かして、日常生活で使えるものを作る。</p> <p>10 道具や機械の安全な扱い方を知り、簡単な部品交換をする。</p> <p>11 電動工具類を安全に使用して、木材やプラスチックなど正確に加工する。</p> <p>12 材料や用途に合った塗装の技術や道具類の管理保管を適切にする。</p> <p>13 作りたいものを完成図や制作工程表にして、友達と協力して正確に作る。</p> <p>14 地域の伝統工芸品を知り、作ったり、使ったり、飾ったりする。</p> <p>15 美術館や博物館を見学して、様々な美術作品などを鑑賞したり、表現方法を知らたりする。</p>	

# 音楽の内容例

1段階	2段階	3段階	4段階	5段階	6段階
<p>1 体の動きで反応し、音に気付いたり、関心を示したりする。</p> <p>2 だっこ、マッサージ、ゆさぶりなどで音楽のリズムを伝えたりも反応する。</p> <p>3 オルゴール、CD、MD、テープレコーダーなどから流れる音楽や音に関心を示す。</p> <p>4 教師などの歌や演奏に興味を示す。</p> <p>5 曲の始まり、終わりを感して反応する。</p> <p>6 音楽が流れている中で、休憩したり、手足を動かしたり、遊んだりする。</p> <p>7 音楽に反応して、体の動きを止めたり、動かしたりする。</p> <p>8 教師の手をかりて、歌に合わせて、手足や体の部位を打ち鳴らしたり、動かしたりする。</p> <p>9 音楽に合わせて、手をたたいたり、歩いたり、走ったり、止まったりする。</p> <p>10 教師と一緒に簡単な手遊び歌、指遊び歌、ものまね遊びなどをやる。</p> <p>11 歌遊びの中で遊びを交代したり、順番を待ったりする。</p> <p>12 楽器を見たり触ったりして形や音色、振動などを楽しむ。</p> <p>13 鈴、マラカス、鳴子、ハンドベル、がらがらなどの振る楽器で音を鳴らして楽しむ。</p> <p>14 オートハープやギターなどの弦楽器に親しみ、弦をはじいたりして楽しむ。</p> <p>15 ツリリチャイムやカバカバなどをこすったり、描いたり、つかんで離したりして、音を出して楽しむ。</p> <p>16 コンガ、ボンゴ、大太鼓、小太鼓、ティンパニー、和太鼓、シンバル、ドラなどを手やバチで自由に打ったりする。</p> <p>17 いろいろな打楽器を教師と一緒に、両手打ち、片手打ち、交互打ちなどで手やバチを使って楽しむ。</p> <p>18 タンブリン、ウッドブロック、カスタネット、トライアングル、両面張り府付き太鼓、ウイラスラップ、チャッパックなどを自由に鳴らして楽しむ。</p>	<p>1 テープレコーダーなどで、知っている歌や好きな曲を楽しく聴く。</p> <p>2 いろいろな楽器の音を聴いて、好きな音や音色を見つめる。</p> <p>3 教師の歌や楽器の演奏を聴く。</p> <p>4 曲の始まりと終わりを予測しながら聴く。</p> <p>5 好きな歌や曲を聴きながら、体を動かす。</p> <p>6 音楽が流れている中で、模倣しながら身体の一部を動かす。</p> <p>7 楽器や教師の演奏を見て楽しむ。</p> <p>8 音楽に合わせて、模倣しながら身体の一部を動かす。</p> <p>9 打楽器を打ったり、鳴らしたりしながら、歩いたり、走ったりの身体表現をする。</p> <p>10 歌や曲に合わせて、簡単なハンドブレイクや動作模倣をする。</p> <p>11 音楽の大きな流れを感じ取り、自由に身体表現をする。</p> <p>12 「かこめかこめ」花いちもんめ、「ずいずいずい」ころばしのようなリズムで簡単なわらべうたや集団遊びをする。</p> <p>13 タンブリン、ウッドブロック、カスタネット、トライアングル、キロ、ハンドシンバルなどで音を出して遊ぶ。</p> <p>14 教師と一緒に木琴、鉄琴、キーボード、などで、音階、グリッサンド、和音を鳴らしたりする。</p> <p>15 大きな音、小さな音に気付き、強弱や速度に合わせて楽器を鳴らす。</p> <p>16 図に合わせて楽器を鳴らしたり、止めたたりする。</p> <p>17 打楽器を使って、拍子打ち、リズム遊びやリズム合奏をする。</p> <p>18 好きな歌や曲などに合わせて、打楽器や吹奏楽器などで自由演奏をする。</p>	<p>1 自分でCD、MD、テープレコーダー、DVD等をかけて楽しむ。</p> <p>2 友達や教師の歌や演奏を静かに聴いて楽しむ。</p> <p>3 描写音楽、行進曲、舞曲、序曲、民謡音楽、現代音楽、環境音楽などいろいろなジャンルの音楽を聴く。</p> <p>4 身近な楽器の音色に関心をもち、聴いたり、音で遊びをしたりする。</p> <p>5 学校生活の中で流れる音楽に関心をもち、楽しむ。</p> <p>6 歌や曲に合わせて花、チヨウ、魚、うさぎ、象、ジェット機、消防車などの模倣表現をする。</p> <p>7 歌を聴いて感じたことを動作で表現したり、リズムに合わせて身体表現をする。</p> <p>8 楽器や道具(手具)などを使って、音楽に合わせて身体表現をする。</p> <p>9 簡単なフォークダンスや踊りをする。</p> <p>10 ペーパーサート、パネルシアターや簡単な音楽劇などをして楽しむ。</p> <p>11 CD、MD、の音楽などに合わせて、模擬楽器を使って身体表現をする。</p> <p>12 教師の拍子打ちやリズム打ちを模倣する。</p> <p>13 簡単なリズム絵譜や文字譜を見て、楽器を打ったりリズム合奏したりする。</p> <p>14 有音程の打楽器(サウンドブロック、ハンドベル、トーンチャイム、リード付き笛など)を使って曲や旋律の一部を演奏する。</p> <p>15 旋律楽器(ハーモニカ、笛、木琴、オルガン、鍵盤ハーモニカ、アコーディオンなど)に親しみ、簡単なさぐり吹きやさぐり弾きをする。</p> <p>16 ピアノやCD、MD、テープレコーダーなどの演奏に合わせて合奏や部分合奏をする。</p>	<p>1 自分の好きな曲を選んで、CD、MD、テープレコーダー、テレビ、DVD等を聴く。</p> <p>2 いろいろな楽器の音色に関心をもち、聴いて楽しむ。</p> <p>3 自分の歌や演奏を録音し、再生して聴く。</p> <p>4 CD、MD、テープレコーダー、DVD等で歌を聴いて覚えたり、好きな旋律を覚えたりする。</p> <p>5 生活の中で良い音楽を聴いて楽しむ習慣を持つようにする。</p> <p>6 自然音(風の音、波の音など)生活音(チャイム、時計、クラクション、鐘の音など)に興味を持って聞かせる。</p> <p>7 音楽を聴いて感じたことを動作で表現したり、リズムに合わせて身体表現をする。</p> <p>8 曲想にふさわしい自由な身体表現をする。</p> <p>9 いろいろな歌のゲームをする。</p> <p>10 民族音楽の特徴を味わいながらフォークダンス、民謡などを踊る。</p> <p>11 有音程の打楽器や笛などで、一人一音ずつ担当し、順に打ったり、振ったり、吹いたりして、旋律や和音の一部を演奏する。</p> <p>12 ハーモニカ、笛、木琴、鉄琴、オルガン、鍵盤ハーモニカ、アコーディオン、ピアノなどを打って合奏や合奏をする。</p> <p>13 絵譜や文字譜を見たり、さぐり弾きをしたりして、曲の一部や簡単な曲を演奏する。</p> <p>14 環境音(生活音、自然音)の中から、関心のある音を手作り楽器で作って表現する。</p> <p>15 強弱、アクセントなどを意識したり、力をコントロールしたりして、友達と協力して合奏する。</p> <p>16 楽器の扱い方や正しい演奏方法を、大切に覚える。</p>	<p>1 いろいろな音楽を聴いてその良さを楽しむ。</p> <p>2 いろいろな音楽の音色や人の声の特徴を感じとって聴く。</p> <p>3 いろいろな音楽を聴いて、リズム、旋律、速さ等の特徴に気づいて、味わい楽しむ。</p> <p>4 自分の歌や演奏を録音・再生し、友達と感想を話し合う。</p> <p>5 音曲を持徴つけている音階、リズム、ハーモニーに気づいて聴く。</p> <p>6 良い音楽映画を見たり、音楽会などで鑑賞したりする。</p> <p>7 曲の拍子やリズムの違いを聴き分けたり、聴き比べたりして身体表現をする。</p> <p>8 歌いながら、リズムカールに身体表現をする。</p> <p>9 音楽を聴いて、その曲の曲想を感じ取り、創作的に身体表現をする。</p> <p>10 和太鼓やラテン音楽で用いられる打楽器などを使って、友達とタイミックにリズム合奏する。</p> <p>11 簡単な合奏譜を見て、いろいろなリズム打ちや旋律演奏をする。</p> <p>12 歌唱教材と関連させながら、簡単な旋律の名を覚えて弾く。</p> <p>13 旋律楽器を含むいろいろな楽器を組み合わせた合奏をする。</p> <p>14 歌唱教材やテレビなどで覚えた曲を、好きな旋律楽器で弾いて楽しむ。</p> <p>15 簡単な合奏譜を見ながら、いろいろな楽器を使って、独奏したり、合奏したりする。</p>	<p>1 友達と好きな曲や歌を聴き合い、共有する時間を楽しむ。</p> <p>2 歌手や作曲家、演奏者などに興味を持ち、幅広い分野の音楽を聴いて、それぞれの特徴が分かる。</p> <p>3 自分の歌や演奏を録音・再生して聴いて、より美しく表現しようとする。</p> <p>4 日常生活の中で、携帯用の音楽プレイヤーやCDプレイヤーなどを使って、好きな音楽を聴いて楽しむ。</p> <p>5 コンサート、ミュージカル、オペラなどに興味を持ち、積極的に鑑賞する。</p> <p>6 テレビドラマのテーマソングやヒットソングなどに興味を持ち、自分の好み曲を聴く。</p> <p>7 世界各地のダンスや民謡をみんなで踊る。</p> <p>8 音楽を聴いて自分なりのイメージを膨らませ、創造的な身体表現をする。</p> <p>9 打楽器、旋律楽器、弦楽器、電子楽器などで好きな楽器を選び、奏法を工夫し、独奏したり、合奏したりする。</p> <p>10 おもちゃや手作り楽器を含むいろいろな楽器を使って、友達と協力して、即興的な作曲をする。</p> <p>11 友達と協力して、簡単な詩や曲を作って楽しむ。</p>

1段階	2段階	3段階	4段階	5段階	6段階
<p>19 水笛、かっこう笛などの擬音笛やオカリナ、フューホン、カズーなどをも自由に吹く。</p> <p>20 教師とやりとりしながら、打楽器や弦楽器、吹く楽器などでいろいろな音を鳴らして楽しむ。</p> <p>21 教師の歌や演奏と一緒に、大きな声を出したり、まわって歌ったりする。</p> <p>22 やさしいメロディーの一部を口ずさむ。</p>	<p>18 好きな歌の一部分を歌う。</p> <p>19 教師の歌う簡単な歌を聴きながら歌う。</p> <p>20 CD、MD、カセットテープなどの流れている中で、知っている歌を歌う。</p> <p>21 大きい声、小さい声、のびた声などいろいろな声を出して歌って楽しむ。</p> <p>22 やさしい曲を、正しいメロディーで歌う。</p>	<p>17 みんなと一緒に歌ったり、一人で歌ったりする。</p> <p>18 リズムやメロディーに気を付けて歌う。</p> <p>19 やさしい歌詞を、伴奏や友達と合わせて正しく歌う。</p> <p>20 簡単な歌の内容を理解して歌う。</p> <p>21 どなったり、小声すぎたりしないように、ちよつと良い声の大きさを歌う。</p>	<p>17 はっきりした発音で、音程もできるだけ整え、正しいリズムで歌う。</p> <p>18 歌詞のかわず構構を想像したりして、気持ちをこめて、きれいに歌う。</p> <p>19 独唱や斉唱、簡単な輪唱などをやる。</p> <p>20 知っている歌、好きな歌、歌える歌の範囲を広げる。</p> <p>21 伴奏の響きを聴いて歌う。</p>	<p>16 鍵盤と色音符を合わせてメロディを弾き、楽しむ。</p> <p>17 友達と協力してコードを分担し、ギターで一つの曲を完成する。</p> <p>18 曲想を感じ取り、演奏の仕方を工夫する。</p> <p>19 呼吸の仕方や口の開け方に気を付けて歌う。</p> <p>20 拍子、スタッカート、レガート、シンコペーションに注意して、正しい音程、リズムで歌う。</p> <p>21 曲想を考え、その気分になって独唱や斉唱をする。</p> <p>22 互いに歌声を聞き合せて、簡単な輪唱や部分合唱をする。</p> <p>23 民謡や歌曲などいろいろな歌に関心をもち、楽しんで歌う。</p> <p>24 簡単な音楽劇などをして楽しむ。</p> <p>25 コンピュータで音楽を聴き、コンピュータの操作に慣れる。</p>	<p>12 呼吸の仕方や口の開け方に注意し、音程や歌詞を意識して歌う。</p> <p>13 CDの演奏に合わせて歌を歌ったり、カウオケを楽しんだりする。</p> <p>14 指揮者や演奏者を意識しながら、のびのびと歌う。</p> <p>15 自分の思いや願いを歌にして歌う。</p> <p>16 輪唱や簡単な二部合唱をする。</p> <p>17 楽譜を見ながら歌ったり、弾きながら歌ったり、身体衰弱をしながら歌ったりする。</p> <p>18 劇や紙芝居などの背景音楽を、場面に応じて選ぶ。</p> <p>19 簡単なテーマを選び、場面ごとの音楽を考え、オペレッタなどの音楽劇をつくる。</p> <p>20 キーボード、シンセサイザー、コンピュータなどで、自分の好みの音を作り、旋律を弾く。</p> <p>21 電子楽器やコンピュータを使い、旋律を流しながらコード伴奏をしたり、好みのリズムパターンを選択してバンド演奏したりする。</p> <p>22 コンピュータで自分の歌や演奏の音色やテンポを変えて聴く。</p>

体育・保健体育の内容例

	1段階	2段階	3段階	4段階	5段階	6段階
基本的な運動	<p>&lt;基本的な運動&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 教師と一緒に歩く。</li> <li>2 低い台に上ったり、下りたりする。</li> <li>3 階段を上った、下りたりする。</li> <li>4 いろいろな運動の中で脚を前後左右に開いたり、腕を振ったり、回したりする。</li> <li>5 いろいろな運動の中で手足を十分に伸ばしたり、曲げたりする。</li> <li>6 支えられて片足で立つ。</li> <li>7 シャッガンだり、立ったり、その場跳びをする。</li> </ol>	<p>&lt;基本的な運動&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 一人で歩く。</li> <li>2 大また、小またなどの歩き方をする。</li> <li>3 直線上を歩く。</li> <li>4 上肢、下肢を曲げたり伸ばしたりする。</li> <li>5 いろいろな運動の中で手足を十分に伸ばしたり、曲げたりする。</li> <li>6 支えられて片足で立つ。</li> <li>7 シャッガンだり、立ったり、その場跳びをする。</li> </ol>	<p>&lt;基本的な運動&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 後ろ歩き、横歩きなどいろいろな歩き方をする。</li> <li>2 リズムに合わせて進行する。</li> <li>3 1〜2列で正しく歩く。</li> <li>4 体の前後屈、側屈をする。</li> <li>5 音楽や合図に合わせて動きを止めたり、速めたりする。</li> <li>6 いろいろな動きをまねて体を動かす。</li> <li>7 片足跳びをする。</li> <li>8 馬跳びをする。</li> <li>9 縄跳びをする。</li> </ol>	<p>&lt;体づくり運動&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 速度や方向を変えて歩いたり、走ったりする。</li> <li>2 物を持ったり、かっぴだりして走る。</li> <li>3 腕の屈伸をする。</li> <li>4 腕の前・上・下・左右突き、腕の内回り、外回りをする。</li> <li>5 ひざの屈伸や脚の前振りをしたり、脚を前後左右に開いたりする。</li> <li>6 体の前後屈、側屈、ねん転、回旋をする。</li> <li>7 ラジオ体操などのリズムに乗った体操をする。</li> <li>8 脚の開閉跳びなどをとする。</li> <li>9 短縄跳び、長縄跳びをする。</li> </ol>	<p>&lt;体づくり運動&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 身体各部位の屈伸、ねん転、回旋などをする。</li> <li>2 歩・走・跳・投・捕などの全身運動をする。</li> <li>3 ペアでストレッチングをする。</li> <li>4 ラジオ体操をする。</li> </ol>	<p>&lt;体づくり運動&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 身体各部位の屈伸、ねん転、回旋などを大きな動きで行う。</li> <li>2 腕立て伏せ、腕屈伸などをする。</li> <li>3 体づくりの体ほぐし運動をする。</li> <li>4 体の状態に合わせて体操をする。</li> </ol>
陸上運動	<p>&lt;基本的な運動&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 手をひかれて走ったり、一緒に走ったり、まっすぐに走る。</li> <li>2 緩やかなカーブを走る。</li> <li>3 折り返しリレーなどの遊びをする。</li> </ol>	<p>&lt;基本的な運動&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 全力で短い距離を走る。</li> <li>2 ジグザグ、S字などのコースに沿って走る。</li> <li>3 バトンパスによるリレーをする。</li> <li>4 やや長い距離をゆっくり走る。(5、6分程度)</li> <li>5 立幅跳びをする。</li> </ol>	<p>&lt;基本的な運動&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 全力疾走する。</li> <li>2 幅広い障害物を飛び越える。</li> <li>3 約束を守ってリレーのバトンパスをする。</li> <li>4 やや長い距離を走る。(1000mから3000m)</li> <li>5 走り幅跳びをする。</li> </ol>	<p>&lt;陸上運動&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 短距離走をする。</li> <li>2 小型ハードルなどで障害走をする。</li> <li>3 長距離走をする。(1000mから5000m)</li> <li>4 幅跳びをする。</li> </ol>	<p>&lt;陸上運動&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 目標を持って短距離走をする。</li> <li>2 障害走をする。</li> <li>3 長距離走をする。(1000mから5000m)</li> <li>4 走り高跳びをする。</li> <li>5 目標を持って走り幅跳びをする。</li> </ol>	<p>&lt;陸上運動&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 目標を持って短距離走をする。</li> <li>2 障害走をする。</li> <li>3 長距離走をする。(1000mから5000m)</li> <li>4 走り高跳びをする。</li> <li>5 目標を持って走り幅跳びをする。</li> </ol>
器械・器具を使った運動	<p>&lt;運動遊び&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 トランポリンの上で揺れを楽しむ。</li> <li>2 小山・固定遊具・ブレイルームなど、這ったり、くぐったり、またいだり、よじ登ったり、飛び下りたりするなどの遊びをする。</li> <li>3 遊具や鉄棒にぶら下がったりして遊ぶ。</li> <li>4 遊具や跳び箱により登ったり、飛び下りたりする。</li> <li>5 マットの上でごろごろ転がる。</li> <li>6 低い平均台の上を支えられて歩いたり、手をひかれて歩いたりする。</li> </ol>	<p>&lt;いろいろな運動&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 トランポリンやジャンピングボードで遊ぶ。</li> <li>2 固定施設などを使っていろいろな運動をする。</li> <li>3 鉄棒を使って、跳び上がった、跳び下りたりする。</li> <li>4 跳び箱を使って、またぎ乗れりやまたぎ下りをする。</li> <li>5 マットで横転や前転をする。</li> <li>6 低い平均台を歩く。</li> </ol>	<p>&lt;いろいろな運動&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 ひのびと用具を用いて運動する。</li> <li>2 鉄棒にぶらさがって体を前後に振ったりする。</li> <li>3 低鉄棒で前回り下りをする。</li> <li>4 跳び箱を使って、跳び上がり、跳び下りをする。</li> <li>5 マットで連続横転や連続前転をする。</li> <li>6 平均台の上を歩く。</li> </ol>	<p>&lt;器械運動&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 低鉄棒で足掻き回りをする。</li> <li>2 高鉄棒にぶらさがって体を前後に振ったりする。</li> <li>3 跳び箱で腕立て跳び越しなどをする。</li> <li>4 マットで前転、後転などをする。</li> <li>5 マットで開脚前転、開脚後転などをする。</li> <li>6 平均台の上で方向転換をする。</li> </ol>	<p>&lt;器械運動&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 低鉄棒でひざかけ振り上がり、逆上がりなどをする。</li> <li>2 跳び箱で開脚跳び、台上前転などをする。</li> <li>3 平均台の上で方向変換をしたり、後歩き、片足立ちなどをとする。</li> </ol>	<p>&lt;器械運動&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 高鉄棒で振り跳びをする。</li> <li>2 跳び箱で開脚跳びをする。</li> <li>3 マットで連続前転、連続後転、開脚前転、開脚後転などをする。</li> </ol>
水の中の運動・水泳	<p>&lt;水遊び&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 プールの周りで水遊びをする。</li> <li>2 ひざより浅い深さのプールの中で教師と一緒に色々な水遊びをする。</li> </ol>	<p>&lt;水の中の運動&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 ひざぐらいの水の中を歩いたり、走ったりする。</li> <li>2 顔や頭を水の中に入れて、いろいろな遊びをする。</li> </ol>	<p>&lt;水の中の運動&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 プールの中で、碁石拾いや輪ぐり等を水に慣れる。</li> <li>2 水の中で、目を開けたり、鼻から息を吐いたりする。</li> <li>3 水の中で沈み方、浮き方によって足を出す。</li> <li>4 補助具などにつかまっただけで足を出す。</li> </ol>	<p>&lt;水泳&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 水の中で呼吸の仕方を見え、ばた足やクロールで泳ぐ。</li> <li>2 スタートやターンをする。</li> <li>3 長い距離を泳ぐ。</li> </ol>	<p>&lt;水泳&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 クロール、背泳ぎ、横泳ぎなどをする。</li> <li>2 スタートやターンをする。</li> <li>3 長い距離を泳ぐ。</li> </ol>	<p>&lt;水泳&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 クロール、背泳ぎ、横泳ぎなどをする。</li> <li>2 スタートやターンをする。</li> <li>3 長い距離を泳ぐ。</li> </ol>

1段階	2段階	3段階	4段階	5段階	6段階
ボールを使った運動・球技	<p>&lt;いろいろな運動&gt;</p> <p>1 ボールをついたり、蹴ったりして遊ぶ。</p> <p>2 近い距離でボールを投げたり、受けたりする。</p> <p>3 ボール送りゲームをする。</p>	<p>&lt;いろいろな運動&gt;</p> <p>1 ボールをけりながら走る。</p> <p>2 ドリブルをする。</p> <p>3 円形ドッジボールをする。</p>	<p>&lt;球技&gt;</p> <p>1 ボールを使ってリレーをする。</p> <p>2 相手に向かってボールを投げたり、蹴ったりする。</p> <p>3 簡易なルールでフットベースボール、ティーボール、サッカーをする。</p> <p>4 簡易なルールでバスケットボール、バドミントン、卓球などをする。</p>	<p>&lt;球技&gt;</p> <p>1 ワンベースボール、ティーボール、ライオンサッカーなどをする。</p> <p>2 フットベースボール、ソフトボール、サッカー、バスケットボールなどをする。</p> <p>3 フライイングディスクなどをする。</p>	<p>&lt;球技&gt;</p> <p>1 バスケットボール、ハンドボール、バレーボールなどをする。</p> <p>2 卓球、バドミントンなどをする。</p> <p>3 フライイングディスクなどをする。</p>
表現運動・ダンス	<p>&lt;表現運動&gt;</p> <p>1 音楽が流れている場所などで体を動かしたり、はねたり、跳んだりする。</p> <p>2 簡単なリズム遊びをする。</p> <p>3 音楽に合わせて歩いたり、跳んだりする。</p>	<p>&lt;表現運動&gt;</p> <p>1 音楽に合わせて自由な表現をする。</p> <p>2 簡単な振り付けをしたダンスを踊る。</p>	<p>&lt;ダンス&gt;</p> <p>1 音楽に合わせて自由に身体表現をしたりリズムに乗って踊ったりする。</p> <p>2 簡単なフォークダンスや民謡を踊る。</p>	<p>&lt;ダンス&gt;</p> <p>1 フォークダンスや民謡を踊る。</p>	<p>&lt;ダンス&gt;</p> <p>1 動きを創作し、自由に伸び伸びと踊る。</p> <p>2 ダンスを鑑賞したりする。</p>
ルール・きまり・安全	<p>1 1列に並ぶ。</p> <p>2 笛や太鼓、言葉掛けなどによる簡単な合図や指示により楽しんで遊んだり、運動したりする。</p>	<p>1 教師の援助を受けて1列に並んで歩く。</p> <p>2 合図に従って集合したり、自分の位置に並んだりする。</p> <p>3 簡単な約束を守って、友達と一緒に活動する。</p> <p>4 自発的に用具等の準備や片付けをする。</p>	<p>1 簡易なルールを守って様々なスポーツをする。</p> <p>2 特に水泳ではルールや決まりなどを心得て活動する。</p> <p>3 友達と協力して安全に運動する。</p> <p>4 体育施設や用具などの安全な使い方を知り、けがのないよう気を付ける。</p> <p>1 地域や季節の特性に応じてスキー、スケートなどをする。</p> <p>2 生徒の実態に応じて相撲などをする。</p>	<p>1 運動にふさわしい服装をする。</p> <p>2 安全に運動できる環境を整備する。</p> <p>3 器械や器具、施設を正しく扱う。</p>	<p>1 様々なスポーツの正規のルールを守って運動する。</p> <p>2 運動に必要な用具の準備や片付けを自主的に行う。</p> <p>3 チームゲームでは、役割や作戦など友達と協力して活動する。</p>
保健	<p>小学部段階では教科「生活」での指導内容を中心に、各教科等と関連して取扱う。</p>	<p>1 体調を考えて適切な運動をする。</p> <p>2 けが、体調不良などを伝える。</p> <p>3 小さなけがの処置では消毒薬を適切に使う。</p> <p>4 病気の際には、体温計を適切に使い、薬を指示に応じて服用する。</p> <p>5 進んで身体及び身辺の清潔に気を付ける。</p> <p>6 寒暖に応じて着衣を調節する。</p> <p>7 身体測定や性徴を通して、体の発育に関心を持ち、身体各部の働きを知る。</p> <p>8 栄養が偏らないようにバランスの取れた食事をし食べ過ぎないようにする。</p> <p>9 生理はけがや病気でないことを知る。</p> <p>10 生理中はナプキンを当てて、清潔に過ごす。</p> <p>11 生理の処置を自分でする。</p>	<p>1 体調を考えて適切な運動をする。</p> <p>1 運動や作業などの後に、汗をふいたり、手足を洗ったり、うがいをしたり、着替える。</p> <p>2 体の状態を考えて進んで適切な運動をする。</p> <p>3 体調不良、不安を意識し、必要に応じて伝える。</p> <p>4 簡単なけがの手当ての仕方を知る。</p> <p>5 常に身体や身辺を清潔に保つ。</p> <p>6 寒暖に応じて着衣を調節する。</p> <p>7 身体測定や性徴を通して、体の発育に関心を持ち、身体各部の働きを知る。</p> <p>8 栄養が偏らないようにバランスの取れた食事をし食べ過ぎないようにする。</p> <p>9 生理はけがや病気でないことを知る。</p> <p>10 生理中はナプキンを当てて、清潔に過ごす。</p> <p>11 生理の処置を自分でする。</p>	<p>1 いろいろな動作でウォーキングやジョギングをする。</p> <p>2 柔道や剣道、相撲などをする。</p> <p>1 病気の時や疲れたときは適宜休養をとる。</p> <p>2 身体の発育や健康に関心を持ち、体の各部の働きを知る。</p> <p>3 主な病気の種類を知り、進んで予防接種や健康診断を受ける。</p> <p>4 主な感染症とその予防法について知る。</p> <p>5 体ほぐし運動や音楽を聴く、仲間と遊ぶなどして欲求やストレスに適切に対処する。</p> <p>6 職業病などについて知り、健康の保持に努める。</p>	<p>1 様々なスポーツの正規のルールを守って運動する。</p> <p>2 運動に必要な用具の準備や片付けを自主的に行う。</p> <p>3 チームゲームでは、役割や作戦など友達と協力して活動する。</p> <p>1 いろいろな動作でウォーキングやジョギングをする。</p> <p>2 柔道や剣道、相撲などをする。</p> <p>1 病気の時や疲れたときは適宜休養をとる。</p> <p>2 身体の発育や健康に関心を持ち、体の各部の働きを知る。</p> <p>3 主な病気の種類を知り、進んで予防接種や健康診断を受ける。</p> <p>4 主な感染症とその予防法について知る。</p> <p>5 体ほぐし運動や音楽を聴く、仲間と遊ぶなどして欲求やストレスに適切に対処する。</p> <p>6 職業病などについて知り、健康の保持に努める。</p> <p>7 生理は毎月5日間程あることを体験を通して知る。</p> <p>8 未成年の内は喫煙や飲酒、薬物乱用の誘いに断る術を身に付ける。</p>
	<p>※性に関する指導については「性教育の手引き」を参照し個別指導計画に基づいて指導するものとする。</p>				

# 職業・家庭(職業)の内容例

職業 1	4段階	5段階	6段階	職業 2	4段階	5段階	6段階
1 働くことに興味を持ち、仕事や実習に参加する。	1 働くことに関心を持ち、仕事や実習に参加する。	1 働くことに関心を持ち、仕事や実習に参加する。	1 働くことに関心を持ち、仕事や実習に参加する。	21 危険な場所や物に注意して作業をする。	21 危険な場所や物に注意して作業をする。	21 危険な場所や物に注意して作業をする。	21 危険な場所や物に注意して作業をする。
2 物を作ったり、育てたりすることに興味・関心を持ち、仕事や実習への意欲を持つ。	2 物を作ったり、育てたりすることに喜びや興味を持ち、仕事や実習への意欲を持つ。	2 物を作ったり、育てたりすることに喜びや興味を持ち、仕事や実習への意欲を持つ。	2 物を作ったり、育てたりすることに喜びや興味を持ち、仕事や実習への意欲を持つ。	22 機械の故障や危険な状態、不衛生な状態に気付いたら、すぐに知らせる。	22 機械の故障や危険な状態、不衛生な状態に気付いたら、すぐに知らせる。	22 機械の故障や危険な状態、不衛生な状態に気付いたら、すぐに知らせる。	22 機械の故障や危険な状態、不衛生な状態に気付いたら、すぐに知らせる。
3 ふざけたり、無駄話、よそ見などをしたりしないで、集中して作業や実習をする。	3 注意事項を守り、作業に集中し、長い作業をする。	3 注意事項を守り、作業に集中し、長い作業をする。	3 注意事項を守り、作業に集中し、長い作業をする。	23 自分に分擔された仕事や実習を時間内に正確に成し遂げ、作業が終了したら報告する。	23 自分に分擔された仕事や実習を時間内に正確に成し遂げ、作業が終了したら報告する。	23 自分に分擔された仕事や実習を時間内に正確に成し遂げ、作業が終了したら報告する。	23 自分に分擔された仕事や実習を時間内に正確に成し遂げ、作業が終了したら報告する。
4 仕事や実習の好き嫌いをしないで最後までする。	4 いろいろな作業に積極的に取り組み、最後までやりとげる。	4 いろいろな作業に積極的に取り組み、最後までやりとげる。	4 いろいろな作業に積極的に取り組み、最後までやりとげる。	24 仕事や実習の内容と、自分の分擔する役割が分かる。	24 仕事や実習の内容と、自分の分擔する役割が分かる。	24 仕事や実習の内容と、自分の分擔する役割が分かる。	24 仕事や実習の内容と、自分の分擔する役割が分かる。
5 時と場に応じて服装、動作、言葉遣いなどを身に付ける。	5 時と場に応じて服装、動作、言葉遣いなどを身に付ける。	5 時と場に応じて服装、動作、言葉遣いなどを身に付ける。	5 時と場に応じて服装、動作、言葉遣いなどを身に付ける。	25 仕事や実習をするとき、分擔しないことは自ら尋ねる。	25 仕事や実習をするとき、分擔しないことは自ら尋ねる。	25 仕事や実習をするとき、分擔しないことは自ら尋ねる。	25 仕事や実習をするとき、分擔しないことは自ら尋ねる。
6 作業に必要な簡単な道具や工具を安全に使う。	6 いろいろな道具、機械などの操作に慣れ、正しく扱う。	6 いろいろな道具、機械などの操作に慣れ、正しく扱う。	6 いろいろな道具、機械などの操作に慣れ、正しく扱う。	26 他の者の動きに協調して仕事や実習をする。	26 他の者の動きに協調して仕事や実習をする。	26 他の者の動きに協調して仕事や実習をする。	26 他の者の動きに協調して仕事や実習をする。
7 作業に使う道具、機械などの名称、操作の仕方を知り、安全に正しく扱う。	7 作業に必要ないろいろな道具や機械などの仕組みを理解し、安全と衛生に気を付けて正しく扱う。	7 作業に必要ないろいろな道具や機械などの仕組みを理解し、安全と衛生に気を付けて正しく扱う。	7 作業に必要ないろいろな道具や機械などの仕組みを理解し、安全と衛生に気を付けて正しく扱う。	27 他の者の間違えたりした場合は、協調し適切に処理に当たるようにする。	27 他の者の間違えたりした場合は、協調し適切に処理に当たるようにする。	27 他の者の間違えたりした場合は、協調し適切に処理に当たるようにする。	27 他の者の間違えたりした場合は、協調し適切に処理に当たるようにする。
8 道具や機械などの簡単な手入れをする。	8 道具や機械などの手入れや簡単な修理、点検をする。	8 道具や機械などの手入れや簡単な修理、点検をする。	8 道具や機械などの手入れや簡単な修理、点検をする。	28 作業の手順や指示・伝達などを理解し、そのとおりに仕事や実習をする。	28 作業の決まりや指示、伝達、注意などをよく守る。	28 作業の手順や指示、伝達、注意などをよく守る。	28 作業の手順や指示、伝達、注意などをよく守る。
9 道具や機械、材料などの後片付けや整理整頓をする。	9 道具、機械、材料、製品などの後片付けや管理をきちんとする。	9 道具、機械、材料、製品などの後片付けや管理をきちんとする。	9 道具、機械、材料、製品などの後片付けや管理をきちんとする。	29 職場などの見学で、製品の生産工程や流れについて知る。	29 職場などの見学で、製品の生産工程を知ることができる。	29 職場などの見学で、製品の生産工程を知ることができる。	29 職場などの見学で、製品の生産工程を知ることができる。
10 原材料などを無駄のないように使う。	10 製品に必要な原材料の名称が分かる。	10 製品に必要な原材料の名称が分かる。	10 製品に必要な原材料の名称が分かる。	30 生産工程で仕事や実習をそれぞれ分擔し、責任を持って働くことの意味が分かる。	30 生産工程で仕事や実習をそれぞれ分擔し、責任を持って働いていることを知る。	30 生産工程で仕事や実習をそれぞれ分擔し、責任を持って働いていることを知る。	30 生産工程で仕事や実習をそれぞれ分擔し、責任を持って働いていることを知る。
11 原材料や製品、収穫物などを大切に扱う。	11 原材料の扱い方を知り、必要な分量を量って使う。	11 原材料の扱い方を知り、必要な分量を量って使う。	11 原材料の扱い方を知り、必要な分量を量って使う。	31 職場には様々な仕事や実習があり、それぞれが関連していることを知る。	31 いろいろな職業に関心を持ち、知識を深める。	31 いろいろな職業に関心を持ち、知識を深める。	31 いろいろな職業に関心を持ち、知識を深める。
12 品物の長さや重さなどを測ったり、数えたりする。	12 原材料や製品、収穫物などの整理と保管をする。	12 原材料や製品、収穫物などの整理と保管をする。	12 原材料や製品、収穫物などの整理と保管をする。	32 働くことの意味を自覚し、卒業後の職業生活に見通しを持つ。	32 働くことの大切さや厳しさを知り、卒業後の生活について自覚を持つ。	32 働くことの大切さや厳しさを知り、卒業後の生活について自覚を持つ。	32 働くことの大切さや厳しさを知り、卒業後の生活について自覚を持つ。
13 注意して品物などの運搬ができる。	13 製品や材料の長さや重さなどを測定器を使って測定する。	13 製品や材料の長さや重さなどを測定器を使って測定する。	13 製品や材料の長さや重さなどを測定器を使って測定する。	33 職場までの通勤方法や定期券などの購入方法を知る。	33 職場までの交通機関の利用の仕方について知る。	33 職場までの交通機関の利用の仕方について知る。	33 職場までの交通機関の利用の仕方について知る。
14 簡単な梱包をしたり、ほどこいたりする。	14 道具や機械を利用して、品物の運搬、移動をする。	14 道具や機械を利用して、品物の運搬、移動をする。	14 道具や機械を利用して、品物の運搬、移動をする。	34 自分の能力や適性や能力が発揮できる職業を知り、主体的に進路先を選択する。	34 自分の能力や適性や能力が発揮できる職業について考える。	34 自分の能力や適性や能力が発揮できる職業について考える。	34 自分の能力や適性や能力が発揮できる職業について考える。
15 品物を並べたり、束ねたり、積み重ねたりする。	15 いろいろな形の品物を梱包したり、ほどこしたりする。	15 いろいろな形の品物を梱包したり、ほどこしたりする。	15 いろいろな形の品物を梱包したり、ほどこしたりする。	35 公共職業安定所、職業センター、福祉事務所などの役割が分かり、利用の手続きや方法に関心を持つ。	35 公共職業安定所、職業センター、福祉事務所などの役割が分かり、利用の手続きや方法に関心を持つ。	35 公共職業安定所、職業センター、福祉事務所などの役割が分かり、利用の手続きや方法に関心を持つ。	35 公共職業安定所、職業センター、福祉事務所などの役割が分かり、利用の手続きや方法に関心を持つ。
16 簡単な記録業務を知る。	16 品物を数えたり、束ねたり、積み重ねたりする。	16 品物を数えたり、束ねたり、積み重ねたりする。	16 品物を数えたり、束ねたり、積み重ねたりする。	36 職業についてからも、たえず職業的能力を高めようとする大切なお金の区別をする。	36 職業についてからも、たえず職業的能力を高めようとする大切なお金の区別をする。	36 職業についてからも、たえず職業的能力を高めようとする大切なお金の区別をする。	36 職業についてからも、たえず職業的能力を高めようとする大切なお金の区別をする。
17 合図に従って仕事や実習を始め、作業場を離れる時には、必ず、報告をする。	17 仕事や実習に関連する伝達、作業伝票の処理、日報の記入などの簡単な実務を正確にする。	17 仕事や実習に関連する伝達、作業伝票の処理、日報の記入などの簡単な実務を正確にする。	17 仕事や実習に関連する伝達、作業伝票の処理、日報の記入などの簡単な実務を正確にする。	37 職場の組織や機構について関心を持つ。	37 職場の組織や機構について関心を持つ。	37 職場の組織や機構について関心を持つ。	37 職場の組織や機構について関心を持つ。
18 清掃の用具を使って、きれいに掃除をする。	18 清掃用具を使い、清掃やゴミの処理をする。	18 清掃用具を使い、清掃やゴミの処理をする。	18 清掃用具を使い、清掃やゴミの処理をする。	38 労働の時間や内容と報酬が関係していることを理解する。	38 労働の時間や内容との関係が分かる。	38 労働の時間や内容との関係が分かる。	38 労働の時間や内容との関係が分かる。
19 安全や衛生に関する用語や表示に関心を持つ。	19 安全や衛生に関する用語や表示の意味を理解する。	19 安全や衛生に関する用語や表示の意味を理解する。	19 安全や衛生に関する用語や表示の意味を理解する。	39 労働時間、賃金、休暇などの基本的労働条件が分かり、進路選択の参考にすること。	39 給料の使い方を知る。	39 労働時間、賃金、休暇などの基本的労働条件について知る。	39 労働時間、賃金、休暇などの基本的労働条件について知る。
20 自分や他人の安全・衛生に気を付けて作業をする。	20 自分や他人の安全・衛生に気を付けて作業をする。	20 自分や他人の安全・衛生に気を付けて作業をする。	20 自分や他人の安全・衛生に気を付けて作業をする。	40 健康保険、労災保険、年金などが大切であることを理解する。	40 健康保険、労災保険、年金などの制度のあらましを知る。	40 健康保険、労災保険、年金などの制度のあらましを知る。	40 健康保険、労災保険、年金などの制度のあらましを知る。

# 職業・家庭(家庭)の内容例

職業3	4段階	5段階	6段階	家庭1	4段階	5段階	6段階
36 産業現場における実習(以下、実習)の意味を理解して仕事をします。	42 産業現場等における実習(以下、実習)の意味を理解し、進んで仕事や実習をします。	44 仕事や実習に関する自分の分担任に責任を持って、最期までやりとげます。	41 産業現場等における実習(以下、実習)を積極的にに行い、自己の進路選択に役立てる。	1 いつも清潔な衣服を着る。	1 進んで清潔な衣服を着る。	1 流行を取り入れながら、自分の体にあった衣類などを選ぶ。	
37 実習先でのいろいろな決まりを守る。	43 実習をする場でのいろいろな決まりを守る。	45 実習の場面に応じ、進んで人と協力する。	42 実習をする場での決まりを理解し、決まりを遵守して実習する。	2 季節や場所などに合わせて自分で身なりを整える。	2 季節、温度、場所に合わせた服装を着る。	2 必要に応じクリーニング店を利用する。	
38 仕事に関する自分の分担任を理解して行う。	44 仕事や実習に関する自分の分担任に責任を持って、最期までやりとげます。	46 実習中の健康と安全に注意する。	43 仕事や実習に関する自分の分担任を理解し、効率よく仕事や実習をやりとげます。	3 自分で身なりを整え、簡単な日常着などの手入れをする。	3 衣類などの材料やよここれに合わせた洗い方が分かります。洗濯する。	3 衣類などの整理や保管の仕方が分かります。	
39 実習の場面に応じて、人と協力して仕事や実習をする。	45 実習の場面に応じ、進んで人と協力する。	47 生産した物が、社会でどのように利用されているかを理解する。	44 実習の様々な場面での役割を理解し、進んで人と協力する。	4 簡単なものにアイロンをかける。	4 布地の性質に合わせて、アイロン仕上げをする。	4 一人で衣服の簡単な補修をする。	
40 製品や取扱い物の良否が分かる。	46 実習中の健康と安全に注意する。	48 製品の良否が分かります。不良品を出さないように注意する。	45 実習中の健康管理と安全確保の方法が分かります。実践する。	5 ボタン等を付ける。	5 まつり縫いや返し縫いができ、衣服のほつれなどを直す。	5 ミシンの使い方に慣れ、いろいろなものを縫う。	
41 休憩時間などの意味を知る。	47 生産した物が、社会でどのように利用されているかを理解する。	49 労働災害や職業病などについて知る。	46 実習先の製品の流通、消費などを理解する。	6 ミシンの使い方が分かります。直線縫いをする。	6 ミシンを使って、簡単な小物や袋物などを作ります。	6 ミシンの使い方に慣れ、いろいろなものを縫う。	
42 卒業後、学校との連携を取ったり、同窓会などに参加したりすることの大切さが分かる。	48 製品の良否が分かります。不良品を出さないように注意する。	50 休憩時間や休日の適切な過ごし方を知る。	47 製品の良否を点検する方法が分かります。不良品を出さない方法を工夫する。	7 布、針、糸を使って基礎縫いをする。	7 型紙に合わせて裁断し、小物や袋物などを作る。	7 手芸品を作り、日常生活に生かす。	
43 職場では、様々な情報機器が使われていることに慣れる。	49 労働災害や職業病などについて知る。	51 職場でのサークル、厚生施設などの利用方法を知る。	48 製品の良否を点検する方法が分かります。不良品を出さない方法を工夫する。	8 ミシンの使い方が分かります。直線縫いをする。	8 簡単な手芸品を作る。	8 簡単な手芸品を作る。	
44 コピー機や電話など簡単な情報機器の取扱いに慣れる。	50 休憩時間や休日の適切な過ごし方を知る。	52 コピー機、コンピュータなどの機器を取り扱う。	49 労働災害や職業病などから身を守る方法を学ぶ。	9 キットを使って、簡単な手芸品を作る。	9 キットを使って、簡単な手芸品を作る。	9 キットを使って、簡単な手芸品を作る。	
45 電話で、仕事や実習に関する簡単な用件を伝えたり、受けたりする。	51 職場でのサークル、厚生施設などの利用方法を知る。	53 コピー機、コンピュータ制御の機械の簡単な入力を行う。	50 職場での旅行先やサークルの参加方法や厚生施設の利用方法を知る。	10 簡単なしゅう、染色、織物などを染める。	10 簡単なしゅう、染色、織物などを染める。	10 様々な食品表示の情報に注意して、ものを選ぶ。	
	52 コピー機、コンピュータなどの機器を取り扱う。	54 電話で、仕事や実習に関する用件を伝えたり、受けたりする。	51 職場での旅行先やサークルの参加方法や厚生施設の利用方法を知る。	11 簡単な食品名や料理の名前が分かる。	11 簡単な食品名や料理の名前が分かる。	11 食品製造年月日、消費期限、賞味期間などを覚えておく。	
	53 コピー機、コンピュータ制御の機械の簡単な入力を行う。		52 コピー機、コンピュータなどの機器の取扱い方が分かります。事務作業をする。	12 栄養を考えた、いろいろな食品を組み合わせて食べる。	12 栄養を考えた、いろいろな食品を組み合わせて食べる。	12 栄養を考えた、いろいろな食品を組み合わせて食べる。	
	54 電話で、仕事や実習に関する用件を伝えたり、受けたりする。		53 コピー機、コンピュータ制御の機械の簡単な入力を行う。	13 加工食品、半加工食品について知り、利用する。	13 加工食品、半加工食品について知り、利用する。	13 加工食品、半加工食品について知り、利用する。	
			54 電話で、仕事や実習に関する用件を伝えたり、受けたりする。	14 食品の品質について知り、衛生的な保存の仕方が分かる。	14 食品の品質について知り、衛生的な保存の仕方が分かる。	14 食品の品質について知り、衛生的な保存の仕方が分かる。	
				15 冷蔵庫の使い方を学ぶ。	15 冷蔵庫、冷凍庫を適切に使用する。	15 冷蔵庫、冷凍庫を適切に使用する。	
				16 食品、食器などの衛生に気を付ける。	16 食品、食器などの衛生に気を付ける。	16 食品、食器などの衛生に気を付ける。	
				17 主食、副菜などについて知る。	17 主食、副菜などについて知る。	17 主食、副菜などについて知る。	
				18 献立に合わせて、必要な材料を取りそろえる。	18 献立に合わせて、必要な材料の買い物をします。	18 献立に合わせて、必要な材料の買い物をします。	
				19 食品の洗い方、切り方が分かります。簡単な調理をする。	19 食品の洗い方、切り方、加熱の仕方、味の付け方が分かります。調理する。	19 食品の洗い方、切り方、加熱の仕方、味の付け方が分かります。調理する。	
				20 主な調味料の使い方が分かる。	20 主に調味料の使い方が分かる。	20 主に調味料の使い方が分かる。	
				21 調理用具などを安全に扱う。	21 調理用具の種類、用途を知り、適切に扱う。	21 調理用具の種類、用途を知り、適切に扱う。	
				22 電気器具、ガス器具、石油器具などの取扱いに慣れる。	22 電気器具、ガス器具、石油器具などの取扱いに慣れる。	22 電気器具、ガス器具、石油器具などの取扱いに慣れる。	
				23 盛り付けや配膳をする。	23 盛り付けや配膳をする。	23 盛り付けや配膳をする。	

4段階	5段階	6段階
24 食事の準備や後片付けをする。	19 手順を考えながら、食事の準備や片付けをする。	20 食事の準備や、後片付けを手順よくする。
25 調理室の簡単な整理・整頓をする。	20 調理室の整理・整頓をし、清潔にする。	21 食堂やレストランで、自分で注文し、作法を守って楽しく食事をする。
26 写真や見本を見て、食事の注文をする。	21 メニューを見て、食事の注文をする。	22 食堂、レストランでの食事の作法を知る。
27 マナーを守って楽しく食事をする。	22 食堂、レストランでの食事の作法を知る。	23 自分の持ち物を工夫して整理・整頓する。
28 自分の持ち物を整理・整頓する。	23 自分の持ち物を工夫して整理・整頓する。	24 住まいの簡単な手入れや、室内の飾り付けを工夫する。
29 住まいの簡単な手入れや、室内の飾り付けなどの手伝いをする。	24 住まいの簡単な手入れや、室内の飾り付けを工夫する。	25 部屋の換気、採光、照明の仕方を知り、健康な住まい方を工夫する。
30 部屋の換気、採光、照明の仕方を知り、調節する。	25 部屋の換気、採光、照明の仕方を知り、健康な住まい方を工夫する。	26 照明器具、冷・暖房器具などを効果的に使用する。
31 照明器具、冷・暖房器具などを安全に取り扱う。	26 照明器具、冷・暖房器具などを効果的に使用する。	27 家庭内の整理・整頓や清掃などを行い、気持ちのよい住まい方を工夫する。
32 清掃用具、掃除機などを使って住居を清潔にする。	27 家庭内の整理・整頓や清掃などを行い、気持ちのよい住まい方を工夫する。	28 居住周りの定期的な清掃や草むしりなど環境の整備を行う。
33 居住周りの掃き掃除など環境の整備を行う。	28 居住周りの定期的な清掃や草むしりなど環境の整備を行う。	29 定められたとおりにゴミを分別し、適切に処理する。
34 指示に従ってゴミを分別する。	29 定められたとおりにゴミを分別し、適切に処理する。	30 家庭内のいろいろな危険物を注意して取り扱う。
35 家庭内のいろいろな危険物を注意して取り扱う。	30 家庭内のいろいろな危険物を注意して取り扱い、危険な場合は適切な処理をする。	31 掃除用の洗剤、殺虫剤などの使用法を知り、適切に扱う。
36 掃除用の洗剤、殺虫剤などを安全に扱う。	31 掃除用の洗剤、殺虫剤などの使用法を知り、適切に扱う。	32 戸じまり、防火などの大切さを知り、事故の場合に人に知らせる。
37 戸じまり、防火などの大切さを知り、事故の場合に人に知らせる。	32 戸じまり、防火などに注意し、事故の場合に適切な連絡をする。	33 災害に対する日頃の備えや避難方法などが分かる。
38 地震、台風、洪水などのときには、指示に従って行動する。	33 災害に対する日頃の備えや避難方法などが分かる。	34 家庭の仕事を担当し、家族の一員としての自覚を持つ。
39 家庭内における家族の立場や役割を理解する。	34 家庭の仕事を担当し、家族の一員としての自覚を持つ。	35 家庭のだんらんを楽しむ。
40 家庭内における仕事の種類や担当が分かる。	35 家庭のだんらんを楽しむ。	36 乳幼児と触れ合い、乳幼児の生活や発達などに興味・関心を持つ。
41 家庭のだんらんに参加する。	36 乳幼児と触れ合い、乳幼児の生活や発達などに興味・関心を持つ。	37 療養中の家族や介護の必要な高齢者は通帳とは異なる配慮が必要などが分かる。
42 乳幼児や高齢者に優しく接しする。	37 療養中の家族や介護の必要な高齢者は通帳とは異なる配慮が必要などが分かる。	38 簡単な家庭常備薬と、家庭看護用品を正しく使う。
43 必要な薬を処方どおりに服薬する。	38 簡単な家庭常備薬と、家庭看護用品を正しく使う。	39 生活時間を考え、時間の有効な使い方を工夫する。
44 一日の生活に見通しを持ち、予定を立てて生活する。	39 生活時間を考え、時間の有効な使い方を工夫する。	40 スポーツ、音楽、ゲームなどの趣味を持ち、生活を楽しむ。
45 テレビ、音楽、ゲームなどを、家族や友達と一緒に楽しむ。	40 スポーツ、音楽、ゲームなどの趣味を持ち、生活を楽しむ。	41 余暇や休日を楽しく過ごす。
46 余暇や休日を楽しく過ごす。	41 余暇や休日を楽しく過ごす。	

4段階	5段階	6段階
47 来客への対応や、親戚や友達の家への訪問の仕方を知る。	41 親戚や友達の家を訪問したり、来客の対応をしたりする。	33 礼儀正しく訪問したり、来客の対応をしたりする。
48 値段の高い安いを知り、上手な買い物をする。	42 結婚の意味が分かる。	34 同性の合意等結婚の基本的事柄について理解する。
49 無駄使いをしないで預金・貯金をする。	43 妊娠、出産について理解する。	35 予算を立てて生活することの必要性を理解し、計画的に預金・貯金をする。
50 簡単な金銭収支を記録する。	44 予算を立てて、計画的に買い物をする。	36 現金購入、分割購入の違いが分かり、商品の計画的な購入の大切さを理解する。
40 製品や収穫物の良否が分かる。	45 プリペイドカード、キャッシュカードなどの利用の仕方が分かり、必要に応じて利用する。	37 家計の収入、支出状況についておおよそを知り、家庭の経済計画に協力する。
41 休憩時間などの意味を知る。	46 レシート、領収書などの内容を読み取り、家計簿に記録する。	
42 卒業後、学校との連絡を取ったり、同窓会などに参加したりすることの大切さが分かる。	47 卒業後、学校との連絡を取ったり、同窓会などに参加したりすることの大切さが分かる。	
43 職場では、様々な情報機器が使われていることに関心を持つ。	48 職場では、様々な情報機器が使われているに慣れる。	
44 コピー機や電話など簡単な情報機器の扱いに慣れる。	49 コピー機や電話など簡単な情報機器の扱いに慣れる。	
45 電話で、仕事や実習に関する簡単な用件を伝えたり、受けたりする。	45 電話で、仕事や実習に関する簡単な用件を伝えたり、受けたりする。	

## 外国語の内容例

4段階	5段階	6段階
<p>1 外国のテレビ番組や表紙(物語)などに興味を持ち、見て楽しむ。</p> <p>2 外国の人々と一緒に楽しく活動したり、ゲームをしたりして触れ合う。</p> <p>3 英語の歌を聞いて楽しんだり、簡単なアルファベットを使ったゲームをしたりして楽しむ。</p> <p>4 生活の中の使う用具、機器、パンフレット、新聞などに使われているアルファベットや簡単な英語を探す。</p> <p>5 ビデオやDVDで楽しい英語を歌った教材等を見たりする。</p> <p>6 英語で挨拶を交わしたり、簡単な動作を表す言葉を英語で話したり、自分の名前を紹介する。</p> <p>7 アルファベットや簡単な英語の文字を書くことに興味を持ち、なぞったりする。</p> <p>8 ゲームの中で使われるアルファベットや簡単な英語の発音を聞いて楽しむ。</p> <p>9 英語を使って、身近な品物を言う。</p>	<p>1 外国のテレビ番組、映画、ニュースなどを見て、外国語や外国に関心を持つ。</p> <p>2 外国の人々と交流し、簡単な英語などで答えようとする。</p> <p>3 英語の歌を歌ったり、簡単な英語を使ったゲームをしたりして楽しむ。</p> <p>4 日用品や絵などを描き、句を含む簡単な英語でのやりとりを楽しむ。</p> <p>5 日常生活の場面にふさわしい簡単な英語による表現を聞いたり、話そうとしたりする。</p> <p>6 地域や社会の生活場面にふさわしい簡単な英語でのやりとりを楽しむ。</p> <p>7 アルファベットを聞き分けたり、文字の形を真似て同じものを探したり、文字をなぞって楽しむ。</p> <p>8 簡単な英語を聞き分けたり、つづりを原分けて同じものを探したり、なぞったりして親しむ。</p> <p>9 日常生活の場面の中でよく用いられる今日の日付、品物の数、活動などを表す英語を徹して一緒に読む。</p> <p>10 自分の好きなお品物や自分がしたいことなどを見本を見て書く。</p>	<p>1 テレビのニュースや新聞を見たり、地域の外国人と交流したりして、外国語や外国への関心を深める。</p> <p>2 地域に住む外国人と積極的に交流し、初歩的な英語を使って簡単な会話をする。</p> <p>3 学校の寮生活などの日常の生活場面にふさわしい表現で、簡単な会話をする。</p> <p>4 社会生活の様々な場面にふさわしい表現で、簡単な会話をする。</p> <p>5 適切な発音や文法に関心を持ち、積極的にコミュニケーションを行う。</p> <p>6 日常生活や社会生活の場面で用いられる簡単な英語の単語や句、文を声読みしたりする。</p> <p>7 自分のことを紹介する簡単な手紙を書いたりする。</p> <p>8 正しい文字の形・つづりや符号の使い方に関心を持ち、簡単な英語を積極的に読んで声読みしたりする。</p> <p>9 外国の生活の様子や簡単な物語が書かれている文章などを読む。</p> <p>10 日常生活や社会生活で多く使われる会話や文に見られる語、句、文の内容を理解する。</p> <p>11 分からない単語や句の意味を辞書で調べ、簡単な文の意味を知る。</p> <p>12 コンピュータを使って、簡単な英語を書いたり、印刷したり、情報通信ネットワーク等で送信したりする。</p>

## 情報の内容例

5段階	6段階
<p>1 生活の中でコンピュータ等の情報機器が活用され、役立っていることを知る。</p> <p>2 コンピュータ等の情報機器の起動から終了までの操作に所定の手順があることが分かり、操作する。</p> <p>3 コンピュータ等の情報機器に関心を持ち、文書ソフトや表計算ソフトの画面に文字や数字、記号等を入力しコンピュータの基本的な操作法や機能を知る。</p> <p>4 コンピュータなどの情報機器で簡単な案内や連絡、日記などの文書を作成したり、保存したりする。</p> <p>5 コンピュータで簡単な絵を描いたり、画像を保存したりする。</p> <p>6 アプリケーションソフトウェアを活用して年賀状や暑中見舞いなどを作成する。</p> <p>7 プリンターやスキャナなど、コンピュータ周辺機器を利用する。</p> <p>8 情報通信ネットワークとの接続に必要なIDやパスワードの役割を知り、適切に取り扱う。</p> <p>9 情報通信ネットワークに接続してホームページを閲覧する。</p> <p>10 情報通信ネットワークに電子メールの送信・受信機能があることを知り、利用する。</p> <p>11 携帯電話を使用し、通話や電子メールの送受信の基本的操作ができる。</p>	<p>1 公共の機関や施設、様々な産業現場等でコンピュータなどの情報機器が活用されていることを知る。</p> <p>2 コンピュータなどの情報機器が、仕事の効率を良くしたり、生産等の処理や管理に役立っていることを知る。</p> <p>3 コンピュータ及びその周辺機器の基本操作が分かり、入力、出力機器の保守などをとする。</p> <p>4 文書ソフトとデジタルカメラなどの周辺機器を組み合わせて使い、新聞や広報などを作成する。</p> <p>5 表計算ソフトを使ってデータを入力し、金銭の出納や製品の数量管理などに活用する。</p> <p>6 目的に合ったアプリケーションソフトウェアを選択し、インストールして生活に活用する。</p> <p>7 情報通信ネットワークに接続し、収集したい情報を検索して生活に活用する。</p> <p>8 収集した情報や発信する情報の取扱いの決まりやマナーを守って活用する。</p> <p>9 学校のホームページから学校行事や学習活動などの様子を発信する。</p> <p>10 電子メールで学習活動等の様子を送信・受信したり、調査・照会などを行ったりする。</p> <p>11 携帯電話を活用に関する決まりやマナーを理解し、情報の収集やダウンロード、電子メールを効果的に活用ができる。</p>



※本報告書に掲載してあるイラストは、都立多摩桜の丘学園若林 啓教諭の御協力をいただきました。

教育庁では、以下の者が担当した。

所属・職	氏 名
教育庁指導部特別支援教育指導課長	伏見 明
教育庁指導部主任指導主事（特別支援教育担当）	緒方 直彦
教育庁指導部特別支援教育指導課統括指導主事	島添 聡
教育庁指導部特別支援教育指導課指導主事	西岡 陽子
同	濱渦 孝治

平成27年度東京都特別支援教育推進計画第三次実施計画に基づく  
都立特別支援学校の指導内容の充実事業報告書

東京都教育委員会印刷登録  
平成27年度 第232号

発行日	平成28年3月28日
発行	東京都教育庁指導部特別支援教育指導課
所在地	〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号
電話番号	03(5320)6847



